新京日日新聞
夕刊 三月四日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓(郵税共)
廣告料金 普通 一行 壹圓五拾錢 特別 一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇〇 營業局專用(3)三二〇五
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

國際正義に立脚して明朗外交を確立せん

あくまで充分なる軍部の背景必要

佐藤新外相根本方針

【東京國通】內外の政策特にその外交方針に關し林首相、杉山陸相と完全な意見の一致をみて入閣した佐藤新外相は三日夜の院內閣議後その外交方針の根本精神を闡明したがその內容は

時局認識について帝國を中心とする東亞の情勢は樂觀を許さゞるものがあるが、これが打開は一にかゝつて帝國自體の將來に對する行動の是非にかゝるが故にあくまで明朗なる方針のもとに國際正義に立脚し外交政策の再興に當つては軍部、外交當局は勿論政黨、各省間の密接な連絡諒解を遂げ其集合力をもつて國是の遂行に邁進すればやがて列國の誤解も抹消し必ずやこの難局は打開し得るであらう、しかも日獨防共協定によつて新たに得た友邦に加ふるに國際聯盟脫退によつて失つた友邦の好意を取戾すことも敢へて難事ではなく帝國の前途は洋々たるものである、しかして外交は國家の正當なる發展を擁護するものであるからあくまで充分なる軍部の背景がなければならぬが、しかし軍備は常に外侮を排除する爲であつて侵略を行ふべき軍備の充實であつてはならぬといふにあり之がためには佐藤外相は從來の三相會議を更に擴充して單に陸海外三省のみに限らず各省擧つて外交政策再興に協力し得るやうな方策の提唱も考慮して居り適當なる時期に於てその抱懷する外交方針を闡明することになつた【寫眞は佐藤新外相】

佐藤新外相抱負

【東京國通】親任式を終へ登院した佐藤外相は、三日夜院內において新外相としての抱負を左の如く語つた

私が新しく外相の地位についた結果何か新機軸を出すのではないかと期待する向きもあるやうだが、私の考へでは、一國の外交方針は國家と國家とが永久に存在する以上頻繁に變るべき性質のものであつてはならず寧ろ一國の樹てた外交政策は幾分かの繼續性をもたらすことが極めて必要と考へる、この見地よりすれば私も一個の在外使臣當時の研究もしくは政策があるにしても、これを外務の首腦となつて果してそのまゝ採用することが出來るか否かは充分再檢討を要する問題で、殊に帝國政府の外交方針の繼續性の點よりみればなほさら再考を要すべきものと考へる、從つて前內閣の方針等も逐一研究してみた上その內に繼續性を顧すべきものがあればなるべくその方針に從ひ變更を加へず踏襲するのが至當である、たゞ事態の變化にともなひこれに改變を加へるべきは充分考慮をせねばならぬのはこれまた當然である、とにかく閣僚とも意見の交換を行ひ、まとまつた政策の實行に當りたいと考へる

張總理、星野廳長 外相に祝電

佐藤新外相就任に對し三日張國務總理並びに星野總務廳長は次の如く祝電を發した

謹みて御榮任を祝し今後宜しく御厚誼を乞ふ　國務總理　張景惠

謹みて御榮任を祝し將來一層御懇情御指導を御願ひ申上ぐ　總務廳長　星野直樹

駐佛大使後任は杉村駐伊大使

近く大更迭を斷行

【東京國通】佐藤新外相は外交刷新のため近く本省ならびに在外使臣にわたり廣く更迭を斷行することゝなつた、しかして駐佛大使は秩父宮殿下御渡歐の關係から早急に補充の必要があるので差し當り近日中に駐佛大使の後任として杉村駐伊大使を親用し駐伊大使としては歸朝中の堀田スイス公使を榮轉せしめることに方針を內定した模樣である

新舊參謀長挨拶に 軍政部を訪問

板垣、東條新舊參謀長並に藤江新憲兵隊司令官は四日午前十時軍政部に于軍政部大臣を訪問挨拶を述べた【寫眞右より藤江憲兵隊司令官、板垣第五師團長、東條參謀長、于軍政部大臣、後方立てるは佐々木軍政部最高顧問】

本年度石炭需要 三百萬噸を增加か

【東京國通】石炭聯合會では三日午後石炭需給統制委員會を開催、石炭需要激增の趨勢に應じ十二年度石炭需要指定數量を上期二千八十四萬五千噸、下期二千三百七十六萬噸合計四千四百六十萬五千噸と(前年に比較し三百八十一萬四千噸の增加)決定した、かく前年に比し一躍三百萬噸の需要增加を豫想したものは主として重工業、化學工業、電氣、鐵道等の時局ならびに軍需工業の躍進に基く石炭燃料の需要增加の大勢に應ずるためであつて同聯合會では更にこの趨勢に對應するため從來の增產抑制方針を一擲して增產獎勵に大轉換することゝなつた

東滿人絹パルプ 東邦パルプに合併

【東京國通】東滿人絹パルプでは王子製紙との提携計畫が滿洲國政府の反對により挫折し、その後の成行は注目されてゐた處今般津田鐘紡社長との間に諒解が成り左の形式により東邦パルプ工業に將來合併せられることゝなつた

一、東邦パルプ工業株式會社を資本金一千五百萬圓(四分ノ一拂込)をもつて設立す

一、右株式は鐘紡及び東邦人絹において引受けること

一、東邦パルプ工業設立後東滿人絹パルプを合併し資本金を三千萬圓とすること

地方交附金 三千萬圓增額

【東京國通】問題の地方交附金は三日夜の政府政黨懇談會で政府側より三千萬圓を增額する旨言明したので結局これ

日銀條令を全面的に檢討

改正法律案は來議會に提出

て折合がつく模樣である

【東京國通】大藏省では今回の日銀條令改正は議會上程期日の關係上參與理事制新設のみに止まらず營業規定の改正も業務の擴張に從つて當然行ふ必要があるのでこれを機に日銀の機能につき全面的に再檢討を加へ同時に日本銀行條令を日本銀行法と改正すると共に條文を書き改め內容全體を近代化することゝなり、議會終了後省內に專門委員を特設し改正法律案は來議會に提出する方針である

依然たる物價高 ソ聯民衆困憊

蘇聯當局は例の五ケ年計畫の進捗するにつれて豐富な物資が市場に現れ住民の生活は益々樂になると鳴物入りで宣傳してゐるが、實際は物資が豐富になつても價格が依然として一般民衆の手の屆かぬ程高價であり、民衆の生活難は依然として解消されてゐない、某處着情報に依ればロストフ附近の物價は左の如くである

黑パン　一キロ　一留
白パン　同　四留八〇哥
砂糖　同　四留六〇哥
豚肉　同　一五留二三哥
牛肉　一キロ　一二留一八哥
馬鈴薯　同　三五留五〇哥
カルバス　同　一八留三〇哥
洋服一着　一、〇〇〇留
卷煙草二十本　七留

水運人民委員部 官金費消事件發生

【ベルリン三日發國通】ソ聯政府は合同本部事件以後も引續き反革命陰謀の摘發に大童の模樣だが、モスクワからの報道によれば、こゝ數日來二百名の反革命分子がバクーその他の都市で逮捕されたといはれる、一方水運人民委員部內に官金費消事件が持ち上り局長その他容疑者數名が逮捕されたが帳簿檢査の結果使込總額三百萬ルーブルに上ることが判明し、パコモフ水運人民委員も監督不行屆の廉で譴責處分に附されたといふ

全滿地方委員會總會 十六、七兩日開催

行政權移讓を控へ重要協議

全滿地方委員會聯合會總會は來る十六、七兩日奉天滿鐵記念會館において開催される、同總會は附屬地行政權移讓を控へて上程議題は附屬地居住邦人の政治經濟的地位の激變に對する日滿當局の善處を要望するもの大部分を占め、最後の全滿地方委員會として相當の論戰を展開するものと期待される、重要議題左の如し

一、地方行政權移讓後における附屬地文化施設の向上

一、行政首腦部に日本人任命の要望

一、行政權移讓後における施政運用諮問機關設置に關する當局の愼重考慮を要望

一、金融機關の整備

一、在滿邦人子弟教育方針の確立ならびに教育費負擔過重防止の要望

人事往來

着京

▲富永能雄氏(昭和製鋼所常務)三日來京ヤマトホテル
▲內田三郎氏(滿洲石油理事)同
▲井島重保氏(滿鐵囑託)同
▲神尾弌春氏(龍江省總務廳長)同
▲大島鴻三氏(アジア貿易會社)同
▲中澤正作氏(日滿製粉會社)同
▲山岸貞一氏(熱河省公署土木科長)同
▲相馬龍雄氏(官吏)同
▲保田周次郎氏(商)同向陽ホテル
▲楠井康之氏(會社員)同
▲土井伊右衛門氏(材木會社)同
▲櫻山西郎氏(會社員)同
▲山澤鈴次郎氏(會社員)同
▲高山勝司氏(旅順市長)同
▲村上信二氏(同市會議長)同
▲西金七郎氏(貿易商)同
▲松田清氏(商)同
▲堤貫氏(協和會)同國際ホテル
▲貴山岡照見氏(農業)同
▲奧平貞信氏(日本エレベーター)同
▲堤鎮章氏(大連都市交通會社)同
▲楠本淸藏氏(吳服商)同
▲藤原太郎氏(商)同
▲黑田重治氏(安東土木科長)同
▲柴田博氏(官吏)同
▲黑瀨勝義氏(滿鐵)同
▲松井照二氏(同)同
▲戸高松夫氏(同)同
▲生駒良知氏(同)同
▲長瀨道久氏(帝國發明社)同太陽ホテル
▲鈴木賢三郎氏(關東軍囑託)同
▲古原萬太郎氏(會社員)同
▲石井勇氏(商)同
▲山根義次氏(日本ペイント)同
▲田上乾吉氏(安東署長)同旭ホテル
▲國武彬氏(官吏)同
▲竹口茂氏(請負業)同
▲山內祀夫氏(神職)同富士屋
▲柴崎昌平氏(土木)同
▲竹澤杉司氏(會社員)同
▲龜田敏夫氏(官吏)同
▲樋口三藏氏(ハイラル警備軍顧問)同
▲鶴山六郎氏(石炭商)同
▲有馬仕熊氏(同)同
▲上間辰彥氏(官吏)同滿蒙旅館
▲藤原順治氏(會社員)同
▲中尾重榮氏(奉天在鄕軍人聯合分會副會長)同
▲長尾郡次氏(協和會)同愛國ホテル
▲宮下聰氏(彫刻家)同
▲中野岩吉氏(同)同
▲齋藤義造氏(會社員)同遼寧ホテル
▲河野正明氏(吉林稅務監督署)同
▲勝山敏夫氏(官吏)同大和新館
▲八神精一氏(建築技師)同
▲平石貞雄氏(商)同
▲大塚剛三氏(建築技師)同
▲近藤宏氏(冀東政府官吏)同國都ホテル
▲本長谷武志氏(滿洲輕金屬)同
▲中島四郎氏(同)同
▲木下益治郎氏(建築技師)同
▲朝伯俊氏(ハルビン專賣署長)同
▲田中壽一氏(自動車協會書記)同
▲宮嶋義智氏(三和ゴム)同
▲石原重高氏(滿鐵文書課長)同新京ホテル
▲櫻井弘之氏(滿鐵)同
▲眞鍋健氏(會社員)同
▲長谷部唯丸氏(林務司)同
▲胡雅良氏(冀察政府參議)同北海ホテル
▲朱曜氏(同)同

出發

▲下田勝久氏　三日發ハルビンへ
▲山崎丹吉氏　同
▲三神吾朗氏　同
▲大原龍三氏　同
▲長谷川清氏　同大連へ
▲藤野寬氏　同
▲炭田七郎氏　同
▲張弧氏　同
▲岡大路氏　同奉天へ
▲金井重太郎氏　同
▲林隆之氏　同
▲乾菊藏氏　同
▲岩崎辰巳氏　同
▲尾形寬氏　同撫順へ
▲大西正康氏　同洮南へ
▲片島幡氏　同牡丹江へ
▲高岡誠氏　同圖們へ
▲吉井武二郎氏　同吉林へ
▲白土太三郎氏　同
▲森岡皇氏　同ハルビンへ
▲堀澤忠助氏　同
▲仁戸田隆氏　同
▲和田六郎氏　同
▲中村信次郎氏　同吉林へ
▲德永吉造氏　同奉天へ
▲中西博氏　同
▲上田重男氏　同
▲今村直利氏　同四平街へ
▲山本優作氏　同吉林へ
▲中島勇一氏　同北京へ
▲牧野克己氏　同ハルビンへ
▲木村卓郎氏　同
▲大西壽龜氏　同奉天へ
▲松浦諒助氏　同
▲山澤欽次郎氏　同
▲小椋淳一氏　同ハルビンへ
▲岡田清市氏　同
▲藤岡重次氏　同
▲川又甚一郎氏　同吉林へ
▲天海謙三郎氏　同大連へ
▲糸永卿藏氏　同
▲福西正己氏　同
▲松澤瀨吉氏　同ハルビンへ
▲木幡長知氏　同
▲牛島恒久氏　同
▲森元紀重雄氏　同京城へ
▲西金七郎氏　同吉林へ
▲越本覺三氏　同奉天へ
▲草場辰已氏　同
▲川瀨義重氏　同
▲楠目正孝氏　同
▲高木一也氏　同安東へ
▲小川榮吉氏　同大連へ
▲川北要助氏　同天津へ
▲西野蔭氏　同ハルビンへ
▲中川榮五郎氏　同
▲秀島秀夫氏　同吉林へ
▲釣舟三郎氏　同奉天へ
▲松本佐二郎氏　同
▲村椿順氏　同

その日

□米國の老大な建艦、巫軍建設が進行する、對岸の事として讀め過ごされまい

□英國外相も、再軍備は絶對必要だといふ以外新たに付加へる事はない、と言ふ

□國際關係を圓滑にし情勢の好轉を期待すると、これはわが結城藏相の希望であるが…

□賦役とか、道路愛護とか、この國の土木廳長會議にはこの國らしさあり

□治水、都邑計畫など、新しき土の建設に力强く備へるものであらう

歌はぬ樂譜 (七十八)

山中峯太郎　水門讓二畫

男性(三)

——俊子が『本野』といふ男と病院で會つた?そんなことがあるもんか!

宏は信じられなかつた。鈴木病院でも、帝大病院でも、ほとんど毎日、見舞に行つてた自分だ、だが、そんな男を、一度も見たことがない。それに、俊子の性格として、さういふ男と、たとひ會つてゐたところが、別に何でもない筈だ。宏は、俊子の理性的な氣持ちを、絶對に、信じてゐた。が、しかし、英子夫人に訊かずにゐられなかつた。

『その本野つていふのが、どうしたといふんです?』

英子夫人は、小皿の料理に箸をつけてゐた。

『ホ、、、やつぱり氣になるのね。今も言つたぢやないの、本野は作曲家よ。デリケートでスマートな男なのよ』

『フム』

宏は、あざ笑つた。

『あら、なにを笑ふのよ?』

『どんな男か知りませんが、さういふ連中に、關心をもつ俊子ぢやないんです』

『おどろくわね、あんたのお馬鹿さんにも!』

『僕は馬鹿でも、俊子は悧巧ですよ』

『…………』

——俊子と本野は、すると一度も會つてないのかしら?

疑ふ目いろになつて、英子夫人は、箸を置くと

『本名は石田といふのよ』

『何てすッて?』

宏は、不意に胸を刺されたやうな氣がした。

『石田……何といふんです?』

『ホ、、、何を眞劍になつたの。石田忠夫といふんだわ。前に私の家へも來てた男だわ』

『…………』

——俊子が、石田忠夫と會つてる!

宏は、顏いろをかへた。英子夫人は、宏の意外な手ごたへを見て、自分も驚きながら、ずまし切つて言づた。

『そうれ御覽なさいだわ。あの俊子といふ人、さうして油斷のできるもんぢやなくてよ』

『…………』

『だからさ、宏さん、あなたは大きなお馬鹿さんだと言ふんだわ』

——さうか。俊子が石田とまだ交渉をもつてたのか!

押し默つたきり、スッと宏が立上つた。

『まあ、どこへ行くのよ、一寸!』

英子夫人は、あわてゝ片手を上げた。

『失敬します!』

後をも見ずに、宏は、廊下へ出て行つた。

『あんた、怒つたの?』

叫びながら、英子夫人は、食卓の前に立上りかけて、又座つた。

——逃がしたわ。折角こゝまで引つ張りだしたのに!

本野のことを言ひだしたのが、これほど宏を怒らせやうとは、英子夫人にとつて全く意外だつた。

——どうしたといふんだらう?

『フム、そんなに思つてるのかしら、俊子を』

つぶやくと、英子夫人の目いろが、憎みと嫉みに燃えた。俊子が、憎くも嫉ましいのだつた。

——いゝわ。今に、きつと思ひあたるやうな目に、會はせてやるから、きつと今に!

よこしまな自分の戀が、かなはずに、宏を生捕得ない、この恨みを、英子夫人は、いよ／＼俊子へ向けた。

宏は、星ケ岡を飛び出すすぐにタクシイを、俊子の叔父の家へ走らせた。

——石田忠夫、三年前に別れたきりだ。彼が、どうして俊子と、また會ふやうになつてゐるのか?

紛糾續くカフエー組合
保安係の命により明五日臨時總會
"名譽毀損問題"の黑白如何
注目される解決案

過般太子堂に於て開催された新京カフエー組合臨時總會の席上常に前組合長前畑氏及び前幹事黒川氏をこゝろよからず思つてゐた現組合幹部の一部が前記兩氏を陥れんがため不用意にも公金費消云々の言辭を弄したことによつて一觸即發正に組合崩壊の瀬戸際にまで導いた新京カフエー組合の一ケ月に至る紛糾は其後居中調停に立つた某々氏等の奔走により解決點を見出したもの〻如く新京署保安係の命令を以つて五日午後一時より記念公會堂に於て臨時總會を開催することゝなつた、この解決案は如何なるものであるか國都に時ならぬセンセーションを捲き起した問題だけに各方面の視聴をあつめてゐる解決案なるもの〻内容については未だ知悉するを得ないが組合員の總意として斯くあらねばならぬとする解決法は先づ今日の紛糾の原因は、一部現幹部が公會の席上に於て前任會長前畑氏、黒川幹事に對し『公金費消云々―』と名譽毀損の言辭を弄したことによるが故に、必然的にそれが事實無根であつたことが明瞭にされることは解決案の一條件として想像するに難くないものである、更に當面の責任者現一部幹部はこれが明白になるに於て彼等の口にした言辭の不當であつたことを前畑黒川兩氏に對し失言を取消し組合員に對しても何等かの形を以て陳謝の意志表示がなされねばならぬものと解され、進んではこゝに導き來つた組合紛糾の當然の責任者として役員は辭職の擧に出るべきものと見られてゐる、一方前畑黒川兩氏は與へられた汚名がそそがれると共に紛糾もまた吾々の不徳の致すところと組合員に陳謝するの大乘的に出で茲に始めて過去一切が氷解釋然と融合出來得るものであり、而して後新役員を選出されてこそ眞に明朗なる組合に立還るものであつて、斯くなることを望み期待されてゐるやうである

カフエー、飲食店の暴利一齊に取締
モデルン槍玉に揚る

カフエー、飲食店がぼり過ぎるとの非難の高い折一時間足らずの間に金六十何圓也を請求されて吃驚した金野氏の訴へに依り新京署では詳細を當のモデルンにつき調査中であつたが、同店では露人の習慣で營業してゐる爲め内地人の店より高價の止むなきものもあるが、またカクテル一杯について三十錢とかチヨコレート一圓につき一割とかと女給に特別歩合を出して女給をして暗に客に對し酒飲食物を強要せしめゐるやうな制度を設けてゐるので甚だ不埒であると科料に處せられることになつた、一般カフエー、飲食店にもこの傾向が見えるのでこれが取締りを嚴重にすると同時に飲食物の定價を調査し押賣、暴利の一掃に乘り出す由である

東京―北平間即日連絡飛行
追加豫算に計上實現近し

【東京國通】東京北平間を一日で連絡する高速度航空路開設案は遞信當局で愼重研究中であつたが此の程大體の成案を得三日の衆議院豫算分科會で兒玉遞相からこれに要する費用十二年度分四十萬圓餘りの追加豫算計上に關する説明を行つた、右案に依れば東京を起點に途中大阪、京城、大連に寄航、大連において支那側航空會社と連絡し東京、北平間を約九時間乃至十時間で即日連絡せんとするもので全線にダグラス或ひはAP型高速旅客機を使用、東京大連間は七時間乃至八時間をもつて連絡をなし得る見込みで多年の懸案東京北平間即日連絡もこゝにいよいよ實現の緒につくことゝなつた

土木廳長會議

土木局主催全國土木廳長、處長、科長並に建設處長會議第一日は四日午前十時より民政部會議室で行はれた、開會にさきだち大津總務司長の開會の辭に次ぎ呂民政部大臣の訓辭あり一端休憩の後審議に入つた、寫眞は呂民政部大臣の訓辭

郵便貯金は依然增加
一千萬圓台近し
二月中に於る郵貯爲替概況

建正年國の決濟を順調平穩裡に經過した滿洲金融界は二月に入つて季節的影響を受け需資一服氣配で資金の移動は比較的に閑散であつたにも拘らず郵便爲替は例月に比し目立つた變化もなくまた郵便貯金は依然として增加の傾向を辿つてゐる、しかして交通部郵務司調査による二月中の郵便貯金、郵便爲替及び振替貯金事業の概況を示せば左の通りである

一、郵便貯金　前月末に比し預け人員一萬三千人、預金額六十二萬圓弱をそれぞれ增加して月末現在高は預け人員一二一、九九五人預金額八、六六九、二一六圓となり一千萬圓代を現出するのも後二、三ケ月と見られ曾つて郵政接收當時東三省の郵便貯金預金額五十萬圓に比較して見る時如何に滿洲國の郵政事業が整備し民衆の貯蓄心が向上したかゞ窺はれる

一、郵便爲替　前年同月に比し各々增加し現在高において國内爲替は振出二、〇七八、〇〇八圓、拂渡二、一三六、九二二圓、滿日爲替振出一、五六二、九一〇圓、拂渡四五六、一四二圓、滿華爲替振出五八〇、六一二圓、拂渡一〇八、八四四圓となつてゐる

一、振替貯金　創始以來順調な進展振り示し本月も益々好況を呈して加入人員一、三三二人、金額において拂込一一七、一六・三八圓、拂出八六、〇一八、六二圓となり月末現在高は一〇六、〇〇・二五圓である

續々來京する内地各種視察團
四月初旬にかけ八ケ團体往來

いよいよ旅行シーズンに這入つて各種視察團の往來が繁しくなつた、三月末から四月にかけての學年末休暇を利用して内地師範學校、中學校の修學旅行團を始め本郷聯隊區將校派遣團など既に新京驛まで日程を通知して來た、視察團は八ケ團體六百二十數名である、右團體名、人員、日程及び投宿旅館は次の通りである

▲宮崎縣師範（三十五名）三月十八日、愛國ホテル
▲熊本縣師範（百二十名）三月二十三日太陽ホテル
▲鹿兒島師範（百十名）三月二十六日旭ホテル
▲宮崎縣延岡中學（四十名）三月二十八日旭ホテル
▲福岡工業學校（五十八名）五月八日旭ホテル
▲福岡中學校（二百廿七名）五月二十一日旭、協和旅館
▲滋賀縣師範學校（卅四名）四月六日大和旅館
▲本郷聯隊區將校滿洲派遣團（二十九名）三月十六日向陽ホテル

敷島校學年試驗

敷島高等女學校學年試驗は來る九日（火）から十三日（土）まで施行される

波多江氏迎へ劍道指導會

滿鐵運動會新京支部劍道教師波多江知路氏を迎へ十二日午後五時から新京商業學校武道場に於いて指導會を開くことゝなつた

盜心そゝる金物
連日被害頻々
五十嵐組、瓦型の大量盜難

鐵鋼材の暴騰によつて、凡そ金物と名のつくものである限り大泥、コソ泥の盜心をそゝり毎日の如く被害頻々簇出して物騒であるが、新發路土建請負業五十嵐組は通化路財政部裏同組倉庫内在庫品中瓦型（鑄物）二千枚中千四百一枚時價約千圓の大量盜難にかゝれるを四日發見し組主五十嵐辰豐氏は直ちに領警署に屆出でた、犯人は元同組使用支那人の仕業で三、四人共謀の犯行と見られ目下犯人嚴探中である

尋ねる夫は何處へやら
母子行惱む

坊や等の父ちやんは滿洲國のお役人よ、會つて一緒に暮しませうと坊や二人を連れてはるばる東京日本橋からやつて來たところ當のお父さんは何處へやらあまりのことに泣く涙もなく自棄になつて豬苗代署長さんの官舍へ轉げこんだ親子三人……この女東京市日本橋區濱町二丁目大方捨子（假名）さんと云ひ以前からもと文教部某科長の妻と信じ男の子を二人迄もあげ滿洲へ呼んでくれるのは今日か明日かと待つうちに便りがばつたり絶へたのでこれはおかしいこちらから行つて一つ驚かしてやれとなけなしの金を懐ろに二兒を連れ三日夕刻新京に來て懐しい夫を訪ねたところずつと以前に役所をやめて内地へ行つてしまつたとの事剰へその科長には妻もあり子もあると聞かされて一時にカアツとのぼせ上り夜中に署長官舍を襲つたもので署長の情で富士屋に親子三人淋しい夢を結び四日旅費をめぐまれて京城の知人方に向け出發した

列車内から血達磨男

三日午後九時五十分發大連行急行列車が動き出さんとしたとたん列車内から年齢三十三四才の滿洲國人が飛び降りホームに倒れ血みどろになつたので機關區につれ込み同仁病院から出張を求めて加療中であるが四日朝に至るも依然意識不明で一切判明せぬが傷は大したことはないらしい

記念保存物の研究會開催

滿日文化協會では國内に藏せられる天然記念物たる名所、古蹟、その他考古學的遺物中保存に價ひすべき記念物の專門的研究を遂げるべく六日午後二時から大同大街大興ビル内同協會に奉天醫大黒田文學博士、司法部羅川法學博士、藤山恩賞局長、ハルビン大陸化學院別院等より斯界の權威者が參集して研究會を開くが文教部よりは皆川總務司長が出席の筈

首都警察管下十署に積極的指導訓練
治法撤廢に備へてエキスパート動員

治外法權撤廢を控へて警察體制の強化擴充に專念する首都警察廳では去る二日より始まり六日を以て終る連副總監の市外署巡視に續いてこん度は十日から月末まで市内外十署の積極的な指導訓練に乘り出すことになつた、實施方法は本廳各科のエキスパートが各署について司法、保安、衞生特務等各所管事項を實地について指導訓練するもので指導期間は一署につき二日間の豫定であるが、其の成果は期待されてゐる

全滿警察學校の主事會議開催
八日より民政部で

警務司では警察官の素質向上を計るため新京に中央警察學校、全滿各省に地方警察學校を設置して警察官の教育に力を注いでゐるが、八日より二日間民政部會議室で全滿警察學校主事會議を開催して

一、教育の向上刷新策
一、治外法權撤廢後の教育方法對策
一、精神教育特に建國精神、警察精神の徹底方策
一、教育行政事務の確立策

等を協議して本年度に於ける警察官教育の根本方針を協議することゝなつた、會議日程は左の通りである

△三月八日　午前十時開會、國旗に對して敬禮、殉職警察官の冥福默禱、警務司長訓示、指示、注意事項、各學校教養狀況報告、晝食、各學校教養狀況報告

△三月九日　午前九時質疑、希望事項、晝食、協議事項及教養に關する具體的事項の研究並に意見交換、閉會晝食懇談

馬事振興
軍政部訓令

軍政部は訓令第一一七號を以て馬事振興に關する件を公布した、その要旨は

一、馬質の改良　改良方針は現在の大型馬はこれを基礎とし強力な優良馬を生產すること又他の多數の小格馬は一・四五米程度の體高に高上せしめこれに伴ふ體幅及び筋骨を有せしめることを大綱とし種牡馬の整備及び牝馬の保留、管理飼育の合理化に努める

二、馬數の增殖　蕃殖の勵行、輸出及び屠殺の制限によつて馬數を急增せしめ今後の國防、農產業及び交通上の需要に備へる

三、馬疫の撲滅　國民の防疫自衞心を振起させ、鼻疽を防遏、炭疽を豫防し馬疫の撲滅を圖る

四、馬事調査の勵行　馬事關係諸般の事項に亘り調査に努め指導監督を徹底せしめる

五、牧野の準備　自然放牧を理想とする故計畫を定めて牧野を設定し永年に亘りその擴充保護並に改善に努める

六、產馬團體、乘馬團體の發達及び馬事知識の普及向上、馬產業者に組織と技術を與へ馬產資源の開發促進及び業者の福利增進に資し、乘馬資源の涵養、國民の心身鍛錬上乘馬團體の發達を圖りその設立を奬勵助成する

七、家畜交易市場の設立　取引を公正安全にし需給圓滑ならしめるためこれを整備する

八、競馬の取締勵行　競馬法の規定に基き競馬の穩健な發達を期し適確に馬政の方針に合致せしめるやう取締を行ふ

以上の如くであり當面の要務とするところにつき準備を示したものである

學生公務專用の乘車券發行

從來國線では小兒、學校教職員、學生、生徒及び公務員に發行する運賃割引專用乘車券の設備なくその都度「五割引」「學割」その他の文字を書き込んでゐたが、近時國線主站一般旅客の激增に伴つて小兒學生生徒、教員、公務員が增加し出札事務を繁雜を來すので鐵道總局ではこれ等小兒、學生公務員專用の運賃割引乘車券を發行常備することに改めた

北滿行苦力の輸送輻輳

相變らず北滿出稼ぎ苦力、移民牛島人は激增し四日午前十一時四十五分着奉天からの列車では沙河鎭發林口ゆき移民四十九名、安東發林口ゆき工人三十六名、劉家河發南牡丹江ゆき移民五十三名、鳳凰城發南牡丹江ゆき移民二十六名で一輛增結で新京に到着、同十二時發ハルビンゆきに乘り替へて北滿に輸送され、その他午後三時着列車では牛島人移民が百十三名到着した

第四回長春會大いに賑ふ

第四回長春會は三日午後六時から料亭開花で開催、病氣、旅行その他事故缺席が多かつたが七十餘名出席、常任幹事の會務報告、次回幹事の推擧があつて閉宴、開花が打算をはなれての歡待に興いよいよつのり會員の隱し藝續出し、和氣藹々裡に十時半散會した、同夜は哈爾濱から元國際運輸支店長だつた横川氏、東京長春會幹事、元長春實業補習學校長藤川卯作氏、第一回から毎回缺かさず出席する奉天盛京時報社長染谷保藏氏などの參會で賑かな一夕であつた

岡安女史の造花講習會

今般基督教婦人矯風會では造花に造詣深き岡安女史の來京を機とし五、六の兩日記念公會堂日本間に於いて造花講習會を開催するが會費は二日間一人金一圓（當日持參）携帶品は鋏、糊、綿少々、軟かな下巻になる樣な紙（日本紙）編棒として一、二號の一本、材料は主催側にて實費にて頒布するとのことである

大村副總裁離京

滯京中の滿鐵副總裁大村卓一氏は四日午後二時十分發あじあで離京した

ロバート・ジル氏來滿

佛國ジユナル紙、プチパリジヤン紙、パリソワール紙其他佛蘭西有力紙に關係せる有名なる新聞記者ロバート・ジル氏は今回駐佛日本大使館より日本及び滿洲の事情報道のため派遣され同氏は近々來滿の豫定である

あす（五日）

▲板垣中將離京、午前十時
▲滿洲神職會總會第二日、關東局
▲土木廳長會議第二日、民政部
▲友の會映畫會第二日、豐樂劇場

今晩の主なる演藝放送

▲六・二五趣味講座「自殺者の心理」（東京）金子準二▲八・〇〇故ニコライシエフエルブラツト氏追悼演奏（東京）シフエルブラツト氏門下生一同▲八・五〇映畫劇「勘三郎舍侍」（大阪）森静子外▲一〇・〇〇ジヤズ音樂新京豐樂劇場より中繼

主催　新京友の會

會場　豊樂劇場

新京、春の工事は埋立地一帶から

―豫想される新商業地區の姿―

永い間の市民の多眠生活は春を迎へて解氷と共に頭道溝三角地帶埋立工事の機械の音に眠りから醒める埋立工事道型作業は工事に着手して五十日で終り水道施設は餘す連結鐵管施設のみにて幾らの時日も要らない事であり且つ加藤牧場始め二、三の難問題もケリが付き四月一杯で引拂ひ本年中に着手出來るかと云ふクエスチヨンは借地者各關係者はもとより一般市民の一大懸念としてゐた所であるが萬事スラ〳〵と運んで豫定より二、三ケ月の延を見るだけになつた、さきに埋立地市街建設委員の組織成り續いて建設資金調達が借地者並に關係者には一大惱みとなつてゐたが、之れも建設資金調達金融部を委員會の中に新設して猛烈に金融調達に拍車をかけて活動中で三月中旬迄には一段落を告げる筈である、此の工事も具體的工事に着手されるのは三月中旬よりと憶測せられる、尙梅ケ枝町に小賣市場新設は現在迄小賣市場の原案を變更して住宅にするか原案通り小賣市場を新設しようかと頭を痛めてゐたが、新地街は國都の中心地であり商業の中心地であり且つ附近の一般市民の市場新設の要望もあり之等の見地より原案通り小賣市場を開設することに決定した、新しく生れ出る此の附近一帶の新地街はダイヤ街に連絡しており勿論商店街となるのであるが中に小賣市場有り新京百貨店の進出、觀光協會、技術協會、新京會館、銀行あり料亭、待合、食道樂と次から次へ新築されるであらう

二年度に於ける總督府の治水對策に伴なふ直轄並に地方中小河川の改修費三千八百萬圓を消化する工事施行上現職員では必然的に技術及事務遂行上圓滑を缺くものあるに鑑み十二年度以降五ケ年繼續に要する總督府の直轄河川關係に技師、技手、屬、雇員、補助傭人等約三百名、又各道全體としての同中小河川關係に技師、技手、屬、雇員補助傭人等約一千名を新規大增員することゝなり此程來內鮮各關係學校その他に對し推薦方依賴してゐたが二十三日迄に本府內務局に送られた就職希望者の履歷書は百三十數名に達してゐる、然てこれは全部雇員以上であるが之丈では總督府の所要數にも尙遙かに不足を見てゐるし地方道で必要な人數迄加算すると三分の一も達してゐない爲目下卒業期を控へ各關係學校當局に對し更に斡旋方を依賴することゝなつたが愈よ本年の半島土木關係は日傭勞働者のみならず技術者の方も大拂底を招來する受難期ではないかと憂慮されてゐる

朝鮮では土木技術者拂底

朝鮮總督府內務局では來る十

濱北線の沿線一帶 地價昂騰示す

―農村經濟の好調反映―

【齊々哈爾國通】最近南滿よりの移住者の增加、農村經濟の好調さらに五ケ年計畫に基く農村振興策のため、濱北線沿線一帶の地價は大幅の値上をみせ平均五割乃至八割の昂騰を示してゐる、殊に克山縣の如きは昨年六七月頃一陌百圓のものが昨今では倍額の二百圓見當となり、縣城街でも三十圓から六十圓程度の値上をみせ月平均五、六件の賣買取引が行はれてゐるといはれる

熟練工の不足

ソヴイエトの有名なゴルキイの自動車工場のコンベヤが最近の或る夜、突然ストップしてしまつた、これはホーン(號笛)の生產能率が他の部分に比して甚だしく遲れてゐるため、豫設のホーンが一つもなくなり組立が不可能となつた結果である、ブラウダ紙はこの事件に關し「斯く生產部門の能率の一致しないためコンベヤアが五六時間無能力に陷るのは每度のことだ」と書いてゐるが、これは熟練工の不足してゐることからかゝる結果を招いたことは明白で第一次五ケ年計畫完成後ソヴイエトは重工業部門に關する限り外人技師の手を借りずに出來るといはれてゐたが、遂に今回の如く破綻を暴露するに至つたものである、ゴルキイ工場の一九三六年の生產計畫は一萬二千臺であるが、公式の發表によると實際には三千五百臺しか生產し得たに過ぎない

高價なものであるがドイツ勞働者の平均收入は一週につき米貨十一弗乃至十二弗であるからその臺所たるや火の車で自然每日の獻立も貧弱を極めパン、馬鈴薯、キャベツ、そして殆んど油ばかりの人造バター等で出來上つてをり、たまの御馳走が安物のソオセージであるといふ

新京金融組合

二月中業務情況

組合員加入二七名　脫退九名　現在九一一名
出資口數　增加一二四口　減少三七口　現在五、〇一二口
預り金　預り高[illegible]圓　拂戾高[illegible]圓　現在高[illegible]圓
貸出金　貸付高[illegible]圓　回收高[illegible]圓　現在高[illegible]圓
出資拂込濟金額[illegible]圓

二月は舊正の關係上滿人關係の取引は閑散なるにつれ一般市況も亦閑散なる上休日多く月の半數ばかりの營業日數なるに不拘新設興銀に於ても中小金融が事務的に行はれず爲に當組合に之を求むる者日を逐ふて增加し來り理事者も之等中小商工業者の金融には積極的援助をなしつゝあるため貸出金殘高も百萬圓を突破した狀態にあり一方預り金も前月より殘高に於て八萬圓の增加となり組合は日一日と多忙を極めてゐる

奉天一月中の請負工事成績

土建協會奉天支部の調査によると一月中の奉天に於ける土木建築工事請負願は四萬三千五百九十圓でこれを所別に示せば

	件數	土木	件數	建築
滿鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿洲國	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
民間	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

滿鐵工事內譯：鐵道事務所、地方事務所、鐵路局、工務段 [illegible]
滿洲國工事請負內譯：奉天市公署、會社、銀行 [illegible]

經濟トピック

暴騰する食料品

ドイツの食糧不足は政府の統制にも拘らず在庫品缺乏の結果價格の暴騰となつて現はれてゐるが、最近ドイツ食料品價格を米貨に換算してニュヨークのそれと比較して紹介すれば(單位仙、上は伯林、下は紐育の市價)

上等牛肉(一封度)、豚肉(同)、犢肉(同)、鳥肉(同)、バター(同)、ラード(同)、鷄卵(一打)、馬鈴薯(一封度)、ライ麥パン(同) [illegible]

即ち馬鈴薯を除けば皆著しく

土建ニュース

▲新京大和ホテル玉突其他ペイント塗替工事 ●保線區 單獨 四百十三圓四錢 日本塗裝
▲范家屯給水所內床新設工事 落札 一百五十七圓 井上組 戶田組 松組
●昭和製鋼所

▲第二燒結場ベルトコンベヤー用製作組立工事 特命 一百十六圓八十錢 高岡組
▲ブロワー基礎ボールド製作工事 特命 九圓六十錢 片岡鐵工所
▲藥藥莊高梁精白用電動機据付其他工事 特命 百〇二圓 鞍山機械
▲副產物購入諸機械並組立其他工事 特命 百圓 イリス商會
▲ベンゾール工場製品タンク配管步道並デッキ鐵管製作組立工事 特命 千八百六十四圓 三宅工務所
▲第四鎔鑛爐ハードル瓦斯洗滌器排水道製作組立工事 特命 千三百四十四圓 直村工務所
▲瓦斯配給設備第二小型工場行瓦斯主管用ダストドロッパー並ブリーダー製作組立工事 特命 百七十九圓二十錢 大倉土木

決定工事 ●事務・局
▲新京醫院床一部修繕及リノリウム張直工事 豫特 七百七十三圓二十一錢 近藤壽々直
●埠頭保線區
▲大連埠頭構內小口發送貨物取扱所屋根替工事 單獨 四百四十七圓〇九錢 中島鐵吉
●保線區
▲中央試驗所フイルイタープレース用冷却器其他修繕工事 特命 四百三圓 中村鐵工所
●工事事務所
▲眞金町四二、六、二社宅外二疊修繕工事 特命 二百三十四圓 鹽田
▲北大山通二、二、一社宅外一六戶疊修繕工事 特命 百九圓十錢 住田
▲楓町一、五、九社員外七〇戶疊修繕工事 特命 四百九十三圓 田中
▲同壽醫院舊館外科外來修繕工事 特命 九百七十六圓三十五錢 長谷川甚雄
▲眞金町二、一、二社宅外一〇戶疊修繕工事 特命 八十四圓二十三錢 兒島信夫
●大連市役所
▲羽衣町小賣市場建工事 開札 三月九日
●錦縣鐵路局
▲奉吉線蒼南間二四K附近橋梁、增設假線布撤去工事 落札 一千八百八十圓 吉川組
●撫順炭鑛
▲地辷り一ケ所整理作業 特命 八千四百八十三圓八十九錢 田中組
▲選炭作業 特命 二百十六圓八十錢 田中組
▲東部崩岩整理作業(石炭) 特命 九千七百五十九圓二十錢 榊谷組
▲東部崩岩整理作業(崩岩) 特命 六千八百六十[illegible] 榊谷組
●昭和製鋼所
▲第二、三燒結場第二ベルトコンベヤー製作組立工事 特命 二百二十四圓 高岡組
▲大孤山採鑛所第二貯鑛場鑛石取出口ボイラーナ製作組立工事 特命 四百四十八圓九十錢 野田工務所

今後の新京實業界は產業五ケ年計畫の實施によつて繁忙を加へるであらうが、中小商工業者の側に於いては小賣商店の激增と消費組合又は百貨店のめざましい進出に營業の不振をかこつてゐるものもあることを否

商況欄

海外經濟電報(三月四日前場)

定出來ぬ▲四圍の情勢は商工業者自體が營業を合理化することを痛切に要求してゐるのである、商工會議所の商工讀部の如きは斯うした要求に寄與しやうとして設けられたものである、充分に活用されることを期待して置かう

[illegible]

▲米

[illegible]

▲棉

[illegible]

金銀市況

▲市俄古小麥

▲カルカツタ麻袋

爲替相場

▲上海爲替 日本向 [illegible]
▲大連爲替 [illegible]
▲阪神日米爲替 [illegible]
▲阪神日英爲替 [illegible]

各地株式市況

▲東京株式(短期)
▲大阪株式(短期)
▲大連株式(短期)
▲奉天株式(短期)

[illegible]

各地商品市況

▲大阪棉糸
▲大阪棉花
▲大阪人絹

新京取引所市況

(三月四日前場)(一石値段)

各地特產市況

▲大連大豆 [illegible]

金曜 辛卯 大安 除 亢宿 三月五日 正月廿三日

●一白の人 分限を超えたる所行なくば良果結ばるべし 丙と庚と壬が吉
●二黑の人 盛運にして願望成就すべく萬事進んで吉し 甲と丙と辛が吉
●三碧の人 離離苦勞を仕畢らざれば患まることを遠し 乙と丁と壬が吉
●四綠の人 別に進路を求めて行詰りを防ぐべき日なり 丙と辛と壬が吉
●五黃の人 自貫の念深ければ同情を受け咎なき事を得 甲と庚と亥が吉
●六白の人 周圍よりの援助引立は多大にして光榮あり 丙と丁と亥が吉
●七赤の人 薄幸の人を見て自ら戒め他を羨まぬが安全 丙と午と丁が吉
●八白の人 元氣次第に增進して幸福に浴する盛運の日 甲と庚と辛が吉
●九紫の人 自他の反感深まり衝突起り易き日融和肝要 乙と辛と壬が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓五拾錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三二〇
發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 水越內之介

英米の軍擴競爭に海軍當局對案を考究

自主的經濟軍備を擴充し

第三次補充計畫の急速な實現期す

【東京國通】英國では一九三七年度海軍豫算總額一億五百六萬五千磅（前年度より二千三百七十七萬六千磅增）の巨大なる新軍擴計畫を發表、無敵海軍建設の方針を固持し米國また三七、八年度海軍豫算五億二千六百萬弗を下院歳出委員會で可決して世界第一海軍國へ一路邁進するの決意を示し、今や英米兩國海軍は大量建艦競爭への具體的第一步をふみ出したが、帝國海軍としてはこの深刻なる英米兩國の建艦情勢を極度に重大視し一層帝國獨自の自主的經濟軍備の擴充に向つて鋭意邁進するとゝもに第三次補充計畫の急速な實行をなす一方、すでにワシントン、ロンドン兩條約規定量の埒外に飛出した英米兩國海軍の新計畫に關しては愼重研究の上當然これが對應策を講ずることゝなつた

新ロンドン條約に日本の參加を期待

＝イギリス政府言明＝

【ロンドン三日發國通】英國海軍當局は新海軍豫算に關聯して日本政府の新ロンドン條約參加を期待し三日次の如く言明した

新豫算で、計上した主力艦三隻はロンドン條約に基き三萬五千噸、備砲十四吋としたが、備砲その他裝備は日本政府が協定に參加するか否か決定されるまでの暫定計畫である、英國政府は依然として日本が協定に參加する希望を捨てないが復歸實現しない場合は同條約調印國も行動の自由を回復することゝならう

地方交附金の增額三千萬圓を計上

追加豫算として提出

【東京國通】地方財政交附金增額問題に關する政府と政黨側との懇談會は三日午後九時十五分より院內兩院協議室に開かれ、政府側結城藏相、河原田內相、山崎農相、懇談會委員側、工藤（民政）、大口、太田（政友）、鷲田（昭和）の五氏のほか小山豫算委員長出席種々協議の結果、交附金は三千萬圓增額し、十二年度追加豫算に計上することに兩者の意見一致し同十時半散會した、よつて政府は直ちに院內に閣議を開き結城藏相より右の旨報告して諒解を求めた

首相聲明

【東京國通】林首相は四日の豫算總會において左の如く聲明した

地方財政調整交付金については政府は中央地方を通ずる根本的財政改革を行ひこれと關聯して決定する意圖をもつて昭和十二年度豫算においては取敢えず臨時地方財政補給金七千萬圓を計上したのであるが、現下都市農村負擔の不均衡を痛感し、財政上の困難を排してさらに三千萬圓の增額をなすつもりである

政民兩黨も承認

【東京國通】政民兩黨は交附金三千萬圓增額を四日午前の幹部會においてそれぞれ承認したので永井民政、安藤政友兩黨幹事長は四日午前十一時院內において會見、多少の不滿はあつてもこの際政府の誠意を認め三千萬圓增額をもつて圓滿に解決するといふに意見の一致をみた、よつて民政黨では直ちに黨の態度を小山豫算委員長に傳達し、また政友會では午後零時半から院內に代議士會を開き黨の態度を正式に決定の後小山委員長までその旨傳達することゝなつた

離滿にあたりて不退轉の勇要望

板垣中將ラヂオで全滿に挨拶

板垣第五師團長は四日午後八時四十分より「離滿に當りて」と題し全滿に左の如きラヂオ放送を行つた

板垣 は此度第五師團長の恩命を拜しまして、永年の間御交誼御懇情を頂きました在滿の皆樣と袂を分ち、住み慣れました滿洲の地を去ることゝなりましたのは眞にお名殘り惜しく存ずるところであります、顧みますれば滿洲は私にとりましては眞に因緣の深い生涯忘れることの出來ない所でありまして謂はゞ第二の故郷とも申し度い地であります、私は若い時から屢々滿洲の地を踏んで居りますが、最近は昭和四年五月關東軍參謀として着任致しまして以來親しく滿洲事變を味ひ、其後一寸內地の方に行つてゐたこともありましたが、殆ど大方をこの地で過してゐたのでありまして、前後通じて七年と云ふ永き月日に亘つております、從ひましては此間在滿各地の

皆樣 から御厚誼御懇情を頂きましたことは、一方ならぬのでありまして、私が今日まで大過なく且愉快に職務を遂行し得ましたことは、全く皆樣の御援助の賜物であると深く感謝してゐる次第であります、茲に更めて厚く御禮申上げます、今や滿洲國は皆樣の御盡力に依りまして、治安日に良好となり、國礎いよいよ固く諸般の建國工作は着々として進捗し、日本との一體不可分關係も亦益々鞏化しつゝありますことは、誠に御同慶に堪へない所であります、然しながら顧つて考へますのに、建國日尚ほ淺き滿洲國は、これが完成に到るまでには、尚精神的物質的諸般の方面においてなさねばならぬ幾多のことが殘されております、建國茲に五年眞に長大足の

進步 は致しましたが、理想國家建設完成の日を望めば未だ、漸く其基礎工作を終つた程度に過ぎないのであります、加之現下滿洲國をめぐる四圍の情勢は卒に樂觀を許さぬものがありますのは皆樣御承知の通りであります、即ち北方及東北方に於ては武力及思想兩方面よりするソ聯の重壓があり、南方よりは蘇聯及支那合作の反滿抗日的策動があります、就中支那は、現時の世界に於て唯一つの殘された半殖民地的存在として列國經濟侵略の目標となり、一步を誤れば分割の危機に直面してをるにも拘らず、其當局者は依然として遠交近攻の迷夢を辿り抗日政策を捨てませんのは支那民衆の幸福の爲、東洋平和確立の爲返へすがへすも遺憾とする所であります、斯の如き狀態でありますから、日滿兩國民は

一刻 も速に滿洲國の建設を完成し、進んで支那の抗日政策に反省を促し、八紘一宇、共存共榮の精神を以て日滿支の親善提攜を實現致しますのは前途尙遼遠であり此間幾多の艱根錯節を排除するの決心と勇氣を要するものと信じます、從ひまして在滿の皆樣は、益々其志氣を旺盛にし、不退轉の勇を以て之が貫徹に邁進せられんことをお祈りしてやまない次第であります、私も今回滿洲を去りますが、今度は內地方面より及ばずながら皆樣と協力して此日の一日も早く來らんことに努力致し度いと存じます、今や滿洲を去るに鑑み、追懷交々轉た惜別の情に堪へないものがあります

一言 ラヂオを通じて所懷を述べ御禮かつ御別れの辭と致します

四日の衆議院本會議

【東京國通】四日の衆議院本會議は午後一時二十分開會、富田議長より武富濟君逝去に對し哀悼の意を表し、小林君（政友）の動議で院議をもつて弔辭を送ることを可決終つて議事に入り日程を變更し

一、北海道舊土人保護法中改正法律案（政府提出）を上提、委員長報告通り可決

一、輸出保障法中改正法律案（政府提出）を上提、伍堂商相より提案理由の說明あり

これに對し

加藤鯛一君（民政）我國最近の貿易振興は爲替關係と低物價政策に負ふところ極めて甚大であると考へるが、政府が金現送によつて爲替を維持する方針をとつたので將來我が低物價政策に望みを嘱することが出來ず、勢ひ輸出貿易を惡化することになると思ふが如何

と前提し

國際通商情勢は物々交換的方向に進んでをり、わが國としては何を賣り何を買はんとする、この點不斷の研究調査を必要とすると思ふが政府はどう考へるか

とて政府の所信を質し次で日支經濟提携に論鋒を向け總額百十九萬圓の輸出保障範圍に支那を編入して經濟的提携の礎石備はれりと考へるならば輕率も甚しいと北支經濟開發五ヶ年計畫の內容を質し

日支經濟に限り特別大規模保障五ヶ年五億圓位の保障施設を設くべきではないかこれではじめて日支國交調整は經濟提携からと稱し得るのではないか

伍堂商相

一、今回の改正は東洋、南洋、歐洲、北米各市場のうち本邦爲替銀行の施設が充分でない地方も損失保障に任ずることを目的としてゐる

一、輸出保障は貿易改善の一部であつて全部でない、重要輸入の統制、貿易調整、纖維市場の開拓等には別途の方法を考究してゐる

一、支那に對する特殊の保障施設も今後の必要に應じて何か設けることになるかも知れない

堀內外務次官

一、日濠間では昨年來協定が實施されており引續き通商條約について協議を進めることゝなつてゐる、ビルマとの間には既に假調印が出來、日印交涉も相當進んでゐる、また蘭領印度に關しては海運に關する協定が纏り一般交涉に都合のよい空氣が出來上りつゝある

一、國際貿易關係の變化につれて漸次交換主義の大勢に添ふやう對策を研究し實現しつゝある

一、北支方面では鐵道、鑛山、紡績等の施設を行ひこれに要する經費調達に協力する考へである

深澤豐太郎君（政友）

一、綿布雜貨等中小商工業者の輸出を補償しこれが市場であるアメリカを加へる意思はないか

伍堂商相

一、本補償の範圍は將來必要に應じて世界に擴張する意思である、從つてアメリカを加へるやうな事態が將來起るかも知れない補償料は二割三厘方引下げることゝなつてゐる

と答へ廿七名の委員附託となる

ついで

一、漁船保險法案（政府提出）

一、森林火災國營保險法案（政府提出）

ほか數件を一括上提、山崎農相より提案理由の說明あつた後高木桑太郎君（民政）漁業者に對する政府の施設が薄かつた事情を述べ

政府はこの際遭難漁業者の遺族に對し生活を保證する考へはないか

と質せば

山崎農相 遭難者の遺族扶助については目下研究中だ

代つて中村嘉樹君（政友）小漁船の保護、遠洋漁業の根據地設定、水產物の輸出增進方策、對比島漁業問題等聊か專門的事項にわたつて山崎農相に質し

わが國水產業の發達助長のため農林水產省とする考へはないか

と問ひ山崎農相ならびに入江拓務次官よりそれぞれ答辯あり

村岡吾一君（民政）漁船保險法案も徒らに業者の負擔を重くするのみである、關稅改正の結果發動機船の油が値上りとなつて漁民の生活は更に窮迫を加へて來たが他の業者の如くこの値上りを他に轉嫁し得ぬ

山崎農相 漁村のみを決して放任してはをらぬ、燃料問題は國策問題であるが、これがため漁業民の蒙る損害については考慮してゐる

ついで松尾四郎君（民政）黑田壽男君（勞大）より漁業勞働者災害保險、農作物保險等につき山崎農相との間に質疑應答あり、同案を一括して市價安定施設法案委員會に託し午後六時六分散會した

衆議院豫算總會

【東京國通】四日の衆議院豫算總會は午後二時卅六分開會まづ林首相より別項の如く交付金增額に關する言明あり、ついで小山委員長

一、政府はつぎの議會に中央地方を通ずる根本的財政整理案を提案する意圖ありや

一、政府は交付金增額に關する豫算を修正豫算によらるゝ考へなきや、または追加豫算によらるゝ考へなきや

一、政府は交付金制度につき十三年度以降これが恒久的對策を樹つる意志ありや

等につき質し、これに對し結城藏相より

一、次期議會に中央、地方を通ずる財政の根本的改革を提案する方針である

一、追加豫算による考へである

一、恒久的交附金案を考究する意圖を持つてゐる

と答辯あり、更に第二大修正豫算案について簡單なる說明あり、引續き齋藤隆夫君（民政）登壇

陸海軍豫算四千六百萬圓の使用見合せについて政府は右金額を十二年度に使用せずと確言したるものか、又は使用を見合せたいと決定したるものかはつきり答へられたい

結城藏相 陸海軍豫算は各項目ともに極めて切りつめたもので、どれを見合せるかは決定し難いから四千六百萬圓を下らざる金額の使用を見合せんと決心するものである

齋藤君更に昨年度戒嚴令廢止に關する緊急勅令の事後承諾問題につき川越法制局長官に質し午後三時散會した

治法撤廢を前に關東局警官大異動

＝本日附正式發令さる＝

治外法權撤廢、警察權、行政權移讓を前にしての關東局警察官大異動中警視、警部、警部補級の異動はいよいよ明五日中に發令、ついで巡査級の異動も近日中に發令をみる豫定である、今次異動中主なる者は左の如きものとみられてゐる

△警視進級者

池田、沖田兩警部（現關東局警務課勤務）楠田現赤峰署長、末光貔子窩署長

△新京署關係

署長

猪苗代現署長は奉天署長に榮轉し、後任には藤島現鞍山署長

高等係

岡田現主任は下關檢閲出張所に榮轉し、後任には安東署中島高等主任

岡野警部 州廳高等課主任警部に榮轉、現在高等係二警部制は廢止される模樣

保安係

小林主任 遼陽署警務主任に轉任、後任には現下關檢閲所長段田警部補が警部に進級して襲ふ

なほ領警司法主任下田警部も異動榮轉をみるものとみられる

新京署警務係胡川警部補は奉天署淺川、警務部津田、大連署淸水の三警部補と共に警察講習所へ四月一日より入所することになつた、なほ今度新設される熱河分署へ新京署警部補一名が轉出する模樣である

△その他

1 現奉天署長鹽谷警視は州廳庶務課長へ

2 現大連水上署長伊藤警視は滿洲國入りし、後任には國武鳳凰城署長が任ぜられる

柴野少佐十一日東上

滿洲映畫協會は近く成立をみることになり着々設立の準備が進められてゐるが滿洲國映畫法を制定公布すべく諸種の準備を整へてゐる、協會設立委員も近く任命されるはずであるが、關東軍新聞班柴野少佐は協會幹部の人選その他打合せのため十一日新京發上京することゝなつた

新京地委 八日委員會

十六、七兩日奉天滿鐵記念會館に於て開催される全滿地方委員會總會は附屬地委議を控へ重要案件が提出されてゐるが新京地方委員會は右總會提出議案の諾否並に態度を決するため八日午後一時三十分から滿鐵事務局會議室で委員會を開催する

廣東の邦商壓迫愈よ熾烈化す

中村總領事苦慮

【廣東四日發國通】支那側の日本商人不當壓迫は出先當局の屢次の警告、抗議を無視しますます峻烈をきわめ當業者中には昨年末以來殆ど商取引杜絕、閉店と同樣の深刻な現狀にあり、このまゝ進めば總引揚げのやむなき事態必至とみられるに至つたゝめ中村總領事は四日午後二時當業者廿餘名を總領事館に來集を求め、各自の希望を聽取するとゝもに種々意見の交換を行つたが中村總領事は近く支那側當局に對しさらに一段と猛省を促し[illegible]打開に邁進することゝなつたが、支那側の無誠意なる態度にはすこぶる苦慮してゐる模樣である

駐日支那大使 [illegible]氏有力

【東京國通】外交部長の異動は豫定通り三日の中央政治會議で別項の如く決定、發令を見たが、これに伴ひ外交部內中樞部にも局部的異動が行はれることゝなり近く正式發表をみる豫定である、駐日大使の後任には現實業部長吳鼎昌氏または蔣作賓氏の返咲きが噂に上り亞洲司長高宗武氏は張群氏に殉じて辭表を提出中で後任には駐日大使館參事官王凡生氏が最も有力視されてゐる

極東軍將校卅名に勳章

ソ滿國境の武功を嘉賞

【モスクワ三日發國通】ソ聯政府は三日極東軍將校卅名に對しソ滿國境の[illegible]地帶に於て日本軍を[illegible]との名目で勳章を授與した、他方政府は幼少年に關し軍事技術を修得させる方針を決定、國防飛行化學協會アソアヴィアヒムの監督下に八歲から十八歲迄の幼少年に新たに科學軍事敎育を施すことゝなつた

馬場大佐來社

新京憲兵隊長から[illegible]憲兵隊長に榮轉の馬場龜格大佐は四日暇乞挨拶に本社へ來訪

人事往來

▲宮下馨氏（會社員）四日來京 中央ホテル
▲中野岩吉氏（同）同
▲水內忠氏（同）同
▲野々山彥鑑氏（滿洲移住協會參事）同
▲下田信三氏（會社員）同
▲神村鶴雲氏（電業チチハル支店長）同
▲藤森章博士（前滿鐵新京醫院醫長）同來京
▲大村卓一氏（滿鐵副總裁）同大連へ

傳語

獨善的自己擁護のため不用意にも設した「公金費消云々」が因となり▼遂に組合崩壞の土壇場にまで導いた新京カフエー組合の紛爭は▼同等解決の緒をさへ見出さずして荏苒三十餘日を費したが▼漸く居中調停者が現はれともかくも臨時總會を開いて諮ることゝなつた模樣である▼居中調停者の解決案なるものは如何なるものであるかその內容は公にされてゐないが▼紛爭を惹起した原因が奈邊にあるかを究めるとき▼いさゝかの高壓的手段乃至は策謀がひそんでいては▼解決どころか更に紛爭を激烈に導くものである▼調停者はよろしくここに意を留め至公至平萬人の首肯し得る解決方法を採り▼進んではこれを機會に從來のすべての暗雲を一掃して明朗國都の代表的組合として甦生させるやう心掛けてもて貰ひたい

社説

移住者と訓練 ―補習教育の必要―

一

滿洲への日本人大量移民は愈よ實行の段階に入ることになつた。それについては、移住者の訓練といふことが更に考へらるべきであらう。日本現在の國民教育では、遺憾乍らその儘では移住者として不足する所があるのであつて、そこに補習教育の必要があるわけである。移住者一般について言つて何が不足してゐるかといふに、第一には移住その事に就いての教育が不足してゐると思はれ、更に國際的生活に必要な訓練が不足してゐると考へられる。斯くて種々なる點に於いてこの不足を補ふための方法が考へ得られる。

二

日本の現狀を知り、日本民族の世界的使命を自覺するといふ根本的な問題については言ふまでも無いであらう。次には各移住地の特質を知るといふことが肝要であると思はれる。日本民族は今や世界的に發展してゐるのであつて、それぞれの移住地每に特質が存してゐるのである。これをよく理解することが大事である。それとともに異民族の特質を知ることが肝要である。各民族はそれぞれ特殊な風俗習慣を持つてゐる。この異種民族の風習の相違は、これについての理解を缺くと、誤解を生ぜしめ、不利益を來さしめることが少くない。不良な風習はこれを排すべきであるが、或る程度郷に入つて郷に從ふといふことも必要である。その土地で使用される言語を學ぶことも努めらるべきである。そして異民族を心服せしめるまでに至らなくてはならぬ。それには相手を抱容する心掛がなくてはならぬ。異民族を威服させることは易いがその人心を心服せしめることは容易でない。移住者の訓練にはこれらの諸點に力を注がねばならぬ。

三

以上は專ら外に對しての問題であるが、移住者自身にとつての問題も存する。日本の農家が殆んど計算といふやうなことをしてゐない事は夙に指摘されてゐるところである一家の經濟を合理的に計算立てることが移住者にとつて特に必要であらう。これは更に積に聯繫されて一つの集團、村屯等の經濟的構成をいかにつくりあげるかといふ問題にも及ぶ。移住者に特殊な技術を充分習得せしめることの必要さも明白である。滿洲に於いても有用とさるゝ技術は各種各樣のものがあるであらうこの點については既往の經驗が充分に生かされ、また專門家の研究の成果がよく活用されることが望ましい。拓かれる新しき土には、高い理想、確固たる抱負のもとにこの訓練が實を結ばなくてはならぬ

ニユーギニア租借案 是々非々で對處
オランダ政府の方針

【ヘーグ三日發國通】外相から議會で闡明したオランダ領ニユーギニア租借案はヘーグ外交界にも種々話題を提供してゐるが、オランダ政府は門戸開放原則の立場から依然是々非々主義を堅持してゐる、オランダ政府の方針と見られるところは次の通りである

一、日本政府はニユーギニア植民地を永租すると共に日蘭不可侵條約を締結する用意あると言はれるが、オランダ政府は不可侵條約締結の意はないと共に他方蘭領植民地に就ては門戸開放主義に基き是々非々の立場より利權賦與の裁量に當る

一、蘭領ニユーギニアに於ては既に日本の商社に對し綿花栽培のため土地利權を賦與したが、之は以上の原則に基きこの種事項は何國人にも一律に許可し得る範圍に屬する

佐藤大使の外相就任 ―獨紙論評―

【ベルリン三日發國通】ドイツ各新聞は三日の夕刊紙上で一齊に佐藤駐佛大使の外相就任に關する東京電報を掲げてゐるが、中でもドイツチエ・アルゲマイネ・ツアイツング紙の如きは左の如く論評してゐる

佐藤新外相は最近までパリ駐劄大使であつた、一九三三年に赴任以來佛ソの接近が實現した結果、パリ駐劄大使は日本外交特に對ソヴイエト外交に重要なるポストとなつたが、今回林首相はこの點から新外相として佐藤大使を選んだと考へられる

英佛への不滿表現 對獨協調を强化
ファッシスト評議會決定事項

【ローマ二日發國通】ファシスト大評議會は既報の如く一日午後十時からベネチア宮にて開會、主として軍備及び外交に關し五時間にわたる大評定を遂げた後、その政策大綱を決定、二日午前三時散會、更に三日午後十時から續開する事となつた、第一日の決定事項は左の如し

一、軍備擴張を決定し軍需工業統制を今後五ケ年間延長繼續すると共に十八歳より五十五歳に至る男子の軍事的訓練を擴充し且つ武器、資源に關する科學的研究を極力助成する

二、外交政策に關しては依然對獨協調を强化繼續し尚ほスペインの反政府軍の成功をまつて顯政策を實施する

以上の決定はいづれも最近の英國政府の態度に刺戟された結果によるもので、地中海に關する英伊協定成立後英國はイタリーの豫想に反しその對伊態度は依然として冷淡を極めてゐるので、イタリー政府は强硬政策の繼續を闡明するとゝもに獨伊の提携を强化し英國の反省を促さんとするものと解せられてゐる、なほ同評議會散會後發表せられたコンミユニケにおいて軍備整備に關する科學的研究は金力と資源とを有する國に對する唯一の對抗手段であると激烈なる言辭を挿入したが、右は英佛に對する不滿の表現として頗る注目されてゐる

在支西班牙人に司法權を發動

【上海三日發國通】支那にはスペインを代表する外交官も領事も駐在せざる現狀に鑑み國民政府は在支全スペイン人に司法權を執行する旨本日午後外交部代表より發表された同樣の命令は各法院に發せられて居り法曹界方面の消息によれば現在既にスペイン人の關係する事件二、三件は支那側法廷に持出されてゐる由である、因に昨年十月上海總領事代理公使デユリオノ氏辭職以來スペインは支那に公使、領事も共に駐在してゐない

米窪勞働代表 熱河丸で歸朝

【大連國通】去る廿四日よりジユネーヴで三日間にわたり開催された國際勞働會議理事會に勞働側理事代表として出席した日本海員組合副組合長米窪萬亮氏は二日シベリア經由着連、三日午前十一時出帆の熱河丸で歸朝の途についた

尨大な英國の海軍豫算發表
新建艦實に八十隻

【ロンドン三日發國通】英國政府は總額十五億磅の巨費を投じて所謂再軍備計畫に乘り出すことゝなつたが、右方針に基き三日午前一九三七年度の尨大な海軍豫算案を發表した、豫算總額一億五百六萬五千磅、前年度に比較し無慮二千三百七十七萬六千磅の增額であるが、すでに建造に着手した主力艦ジヨージ五世並にプリンス・オブ・ウエルス二隻の外に新年度においては主力艦三隻、航空母艦二隻の外に各艦種にわたり約八十隻の新艦艇を建造する豫定である、新主力艦三隻はジヨージ五世號と同型の姉妹艦であるが、備砲その他については四月一日日本政府が新ロンドン海軍條約に參加しないことが確定されるまで暫定的に同條約の質的制限を遵奉する方針といはれる、今回の豫算案では以上建艦のほかに特に維持費として九百萬磅が計上されてゐるが、右金額には主力艦の改裝費が含まれてをり、特に海軍兵員は一擧に一萬一千名增加をみる豫定である、シンガポール根據地計畫は何等修正を行はれず、豫定通り一九三九年末完成をみる筈である、一九三七年豫算案中の新建艦內容はつぎ通りである

艦種	隻數
主力艦	三隻
航空母艦	二隻
八千噸級巡洋艦	五隻
五千三百噸級巡洋艦	二隻
驅逐艦	一六隻

日銀條令改正 ―大藏省發表―

【東京國通】大藏省は三日日銀條令の改正について左の如く發表した

日本銀行諸制度の運用をして時宜に相當せしめかつ同行と財界との連繫を密接ならしむるため法律第十一號をもつて日本銀行參與會を設立したるところ實績に徵するに所期の目的を達成するに充分ならずと認めらるゝによりこの際同行の機能を一層發揚せしむるため日本銀行に參與理事（七名以內）を設置し、これに伴ひ日本銀行參與會はこれを廢止するを適當とすること、また理事および監事は大藏大臣の許可を受けて他の銀行または會社等の役員を兼ねることを得ることゝするがため日本銀行條令中改正法律案および日本銀行參與會廢止法律案を本議會に提出することゝせり、なほ參與理事には財界有力者および學者を事任する

康德三年度における一般會計歲入實績

財政部發表＝康德三年度一般會計歲入實績は

經常部	一九一、三〇一、六三九圓
臨時部	一三、一七八、一〇五
合計	二〇四、四七九、七四四

でこれを前年度歲入實績に比すれば經常部において二九、六四八、六六二圓、即ち一割八分、臨時部において二、五四七、九三一圓、即ち二割六分、合計に於て三二、一九六、五九三圓、即ち一割九分それぞれ增加し、またこれを三年度豫算案に比較すると經常部において三、七三六、四二九圓、即ち二分、臨時部において三二七、一〇五圓即ち三分合計において四、〇六三、五三四圓、即ち二分の增加である

經常部	
△租稅	
關稅	[illegible]
鹽稅	[illegible]
田賦	[illegible]
出產稅	九、〇六五、九五五
鑛業稅	八四四、八六九
營業稅	九、三三三、六五一
牲畜稅	二、九五三、九一六
煙稅	[illegible]
酒稅	七、八三七、七二九
統稅	三、九三六、五二一
雜稅	六二四、五〇七
租稅計	一七九、八八九、二〇五
△印紙收入	九、六六九、〇八二
△雜收入	一、七五四、三五二
△經常部合計	一九一、三〇一、六三九
臨時部	
△官有物拂下げ	五、一二五
△雜收入	一〇〇、〇〇〇
△福民獎券收入	一、九七二、九八〇
△國債金	一〇、〇〇〇、〇〇〇
△臨時部合計	一三、一七八、一〇五
△總計	二〇四、四七九、七四四

しかして右のうち各種租稅別に對三年度換算歩合ならびに前年度との增減歩合をみると左の如し

	對三年度豫算歩合	前年度との增減歩合（△印減）
關稅	一一〇	一〇
鹽稅	一一五	[illegible]
田賦	一〇〇	[illegible]
出產稅	一〇八	[illegible]
鑛業稅	九〇	△六
營業稅	一一〇	[illegible]
牲畜稅	[illegible]	[illegible]
煙稅	一一七	[illegible]
酒稅	一一四	[illegible]
統稅	一四三	[illegible]
雜稅	九三	△八一
印紙收入	一二三	一五

第二回道路講習會 十日より開催
五日間に亘る日程決る

滿洲國土木機構の改革で新たに設けられた土木局では全滿各地より第一線に立つ道路技術員約三百名を集め日、滿、鮮の斯道權威者を講師に委囑し左の日程により第二回道路講習會を行ふことゝなつた

△三月十日
午前十時半開會
同十一時半講習開始
一、國防上より見たる道路（關東軍司令部員）
二、道路構造標準について（江守土木局第一道路科長）
三、道路構造物について（藤原第二道路科長）

△三月十一日
一、日本における道路現勢（日本內務省技師）
二、土工について（原口土木局第二工務處長）
三、道路の踏査測量について（吉村齊々哈爾建設處工事科長）
四、砂利碎石道について（米田土木局第一道路科技佐）

△三月十二日
一、朝鮮における道路の現況（朝鮮總督府技師）
二、都邑計畫について（近藤都邑計畫科長）
三、寒中混擬土について（內田水力電氣建設局技佐）
四、濕地について（峰水力電氣建設局技佐）

△三月十三日
一、瀝青簡易鋪裝について（古屋淵滿鐵參事）
二、滿洲河川の特異性（後藤水力電氣建設局土木科長）
三、滿洲國土木法規概要（堀內土木局企畫科長）
四、閉會

△三月十四日
一、土木工事に關する映畫大會
二、新京附近見學

滿洲國体育聯盟 「競技者登記規定制定」

滿洲國體育聯盟では競技者の登記制を採用すべく準備中のところこのほど左の如くこれを制定、三月一日より實施することゝなつた

競技者登記規定

第一條　本聯盟各種運動競技別協會または各地方事務局主催の競技會に參加せんとする競技者にして各地方事務局包轄區域內に居住し、しかもその登錄會員たらざるものは該區域を包轄する地方事務局に事業競技者に非らざる旨を本聯盟指定の書式により屆出で登記を申込むべし

第二條　申込みは年每に更新するものとし每年四月末日までに地方事務局まで申込書一通（三葉のもの）をもつて屆出づへし、但し場合により上記期間以外にても受附けることあるへし

第三條　地方事務局申込を受けたるときは、その受けたる申込書の適當欄中に「受附番號」を記入し、事務局用一葉をその事務局に保管し他の二通を本聯盟宛送附すへし

第四條　地方事務局より本聯盟宛送附せられたる登記申込書は本聯盟においてこれを審查し、本聯盟受附番號を記入して保管し置くものとす

第五條　同一競技者は同年度內に二ケ所以上の地方事務局に登記することを得す

第六條　競技者轉居の際は自己の登記せる地方事務局に申出て當該事務局はこれを本聯盟及ひ移轉先地域事務局に通知移牒すへきものとす

第六條　純競技者（アマチユア）規定に違反したる者は直ちに失格す

第七條　本規定は康德四年三月一日よりこれを施行す

電業增資案說明
石橋常務、滿鐵を訪問

【大連國通】電業公司の增資問題につき東京において關係方面と折衝してゐた石橋常務は四日朝歸連、同社の小池總務とゝもに滿鐵を訪問、大垣經理部長、谷川監理課長、山田資金計畫係主任と會見して

一、電業公司資本金を六千萬圓增資して一億五千萬圓とす

一、增資額六千萬圓の半額三千萬圓は一般民間より公募す

一、殘額三千萬圓は滿洲國政府および滿鐵の折半引受けとする

一、第一回拂込みは二分の一とす

との電業增資案につき詳細說明し協議を遂げ滿鐵側の承認を求めた

出雲離連上海へ

【大連國通】大連に寄港中の第三艦隊出雲は四日正午拔錨上海に向け出發した

特殊金融機關の役員に日銀理事の兼務を許す

【東京國通】結城藏相は膨脹豫算遂行に對應する生產力擴大化の政策を遂行することとなつたが、これがため日銀による金融機關の統制を强化する目的をもつて日銀理事をして特殊銀行、產業組合中央金庫等特殊の金融機關に限り、その役員たり得るの道を開きこれ等機關の重役會に加はつて業務に參劃せしめ、日銀の金融統制を一層有効ならしめることゝなり、今回の日銀條令改正において同行理事及び幹事は大藏大臣の許可をうけて他銀行または會社等の役員を兼ね得ることとし同條令第十九條の他銀行、會社役員兼務禁止規定を改正することゝなつたこの改正により現在日銀堀越理事が正金重役會に參與して日銀、正金間の用務連絡に當つてゐるが如き關係を法文化するとゝもに本議會に上程されてゐる產業組合中央金庫法改正案通過により評議員定員の增加が行はれるに際しては評議員中日銀理事を加へる意向で、今後必要に應じ他銀行重役に日銀理事を兼務せしむるものとみられ、結城藏相の日銀を中心とする金融の全面的統制は議會明けとゝもに着々具體化することゝなつた

日本留學志望
滿支學生續々押かく

【神戶國通】受驗の春を目指して滿洲、支那兩國から留學生ラッシュ…去る廿五日神戶入港の長崎丸以後數度の日支連絡船で來朝した民國學生は四十六名に上り中には綏遠省包頭日報編輯局長から明大の新聞科入學を志ざす山西省出身の李胎育君（三二）の變り種をはじめ復旦大學卒業生の東大入學志願者等でこのほか滿洲國の學生十名を加へた何れも日本研究熱に燃へる學徒達である

入江宮內府次長 東京へ

【大連國通】宮內府次長入江貫一氏は所用のため家族同伴三日午前十一時出帆の熱河丸で東上した

商況欄（三月四日）後場

●上海標金
前引 一二三、二

●上海爲替
日本向
第一回 賣 一〇四、八七五 買 一〇五、一二五

倫敦向
第一回 賣 一志二片一六分五 買 八分二

紐育向
第一回 賣 二九弗一六分三 買 八分七

株式相場

▼大連株式（短期）

銘柄	寄	引
五品	[illegible]	―
豆新	[illegible]	―
東新	[illegible]	―
滿鐵	[illegible]	―
同新	[illegible]	―
日產新	[illegible]	―
鐘新	[illegible]	―

奉天株式（短期）

銘柄	寄	引
滿取	[illegible]	―
東新	[illegible]	―
日產新	[illegible]	―
鐘新	[illegible]	―
五品	[illegible]	―
豆新	[illegible]	―
滿鐵	[illegible]	―
同新	[illegible]	―
電甲	[illegible]	―
滿毛	―	―
日畜	一二、五〇	―

新京取引市況（三月四日後場）

現物（一石値段）

品名	寄	引	出來高
大豆	―	―	―
高粱	[illegible]	―	二車
米粱高	―	―	―
吉豆	―	―	―
小麥	―	―	―
玉蜀黍	―	―	―
三月限	[illegible]	―	六〇車
四月限	[illegible]	[illegible]	五車
高粱	―	―	―
三月渠	[illegible]	―	五車
四月限	[illegible]	―	二車

手形交換高（四日）

[illegible]

鮮魚小賣相場

百匁に付（四日）

品名	最高	最低
活鯛	一五一	[illegible]
氷鯛	八〇	[illegible]
中鯛	七八	[illegible]
連子鯛	四二	[illegible]
チヌ鯛	四五	四〇
アマ鯛	二二	[illegible]
イセエビ	…	…
車エビ	…	…
ブリ	…	…
ヒラス	四八	三六
マナ	…	…
鮭	…	…
ニベ	…	…
サバ	二一	一〇

品名	最高	最低
[illegible]	二四	一六
メバル	三〇	一三
[illegible]	一二	一一
アナゴ	七五	三一
アワビ	一五	三五
シジミ	…	…
甲イカ	…	…
ホーボー	…	…
スズキ	二五	…
[illegible]	…	…
コチ	…	…
水蛸	…	…
飯蛸	一三	一八
カニ	一三	…

天氣と氣溫

けふの天氣　北西の風晴一時曇り
日の出　前七時一〇分
日の入　後六時三一分
月の出　前一時四三分
月の入　前十時四七分
きのふ氣溫　最高零下二度二　最低零下[illegible]

治安對策、街村育成を徹底的に檢討

＝奉天省縣參事官會議で＝ 成果頗る注目さる

【奉天國通】奉天省公署では三、四、五の三日間省公署禮堂において省制改革後第二回の縣參事官會議を開催するが今回の會議は治安對策、街村育成の二問題を中心議題としこれに關して徹底的に協議檢討を重ねんとするものでその成果は注目に價するものがある、同會議における指示事項の大要左の如し

△治安對策

一、治安維持の方針
1、重點の指向
2、肅正の方法
イ、治本工作
1、警察の强化
2、治安工作
3、治安施設
4、產業振興工作
ロ、思想工作
1、建國精神の普及徹底
2、思想對策
3、民族協和
ハ、治標工作
1、討伐への策應
2、海岸警備
二、治安維持の要領
三、行動
1、行動通則
2、行政機關の行動
3、滿洲國警察の行動

△街村の育成

一、街村の組織化
1、街村區域の確定、區屯制の確立
2、街村公所の整備、街村吏員の指導訓練
3、保甲組織の整備
4、民籍地籍の整備
5、協同組織化
6、商工業團體の整備
二、
1、街村財政の確立
2、公有財產の設置及公益事業の經營
3、街村費の整備
4、街村費徵收方法の整備
5、不在地主の土地管理
6、義倉制度の確立並に備荒田設置
三、農民經濟の改善
1、營農の合理化
2、小作慣行の改善
四、街村民の教化
1、教育の徹底
2、中堅人物の養成
五、その他
1、實驗村、模範村の指定及び之が實績の利用
2、街村の監督指導の組織的實行

奉天省の 街村育成三年計畫 基礎標準成る

本年度より大々的に着手

【奉天國通】奉天省公署においては昨年に引續き街村の育成確立を期し更にこれが指導監督を組織的に實施するため今回新に奉天省街村育成三年計畫を樹立し、本年より大々的に着手することゝなつた

右計畫實施に當つては計畫の基礎標準として縣を甲類乙類丙類の三つに分類し、各縣の街村育成程度に應じて甲類縣に對しては

一、區域の劃定、育成の樹立
二、民籍の確立
三、地籍の整理
四、街村費徵收方法の整備
五、公有財產の設定
六、豫算制度の徹底

乙丙兩縣に對しては右の外

一、街村吏員の正式任命及び訓練
二、街村制度精神の宣撫
三、豫算制度の勵行

等の諸問題を順次實現して行く方針で本計畫の成果は各方面より多大の期待が拂はれてゐる

李樹貞匪殲滅

【錦州國通】錦熱省境に蟠居して暴威を振つた匪首李樹禎一味の殲滅につき錦州憲兵分隊より次の如く發表した＝昨秋の日滿軍討伐後凌南（熱河省）朝陽（錦州省）縣境を根據地として附近一帶に暴威を逞しうした李樹禎匪が凌南縣第八區凌南、錦西縣境の氷溝に潛伏中なるを知つた朝陽憲兵隊では二月二十四日武山軍曹外二名は同區　警備に至り現地警察署員、附近自衛團員を召集、合計三十四名にて李匪首の潛伏せる氷溝に赴き翌二十五日午前三時全員協力して包圍攻擊を開始したが、敵匪も頑強に抵抗し交戰實に七時間餘にして李樹禎は重傷を負つて現場より四百米の山間に逃走中逮捕され、部下七名射殺、五名逮捕、小銃六、拳銃三を鹵獲した、重傷の匪首李樹禎は朝陽に運行の途自動車中で死亡したものである、右の戰鬪において朝陽縣第五區蒙古自衞團員吳鳳良君は壯烈な戰死をとげた

占海匪を掃蕩

【哈爾濱國通】安藤部隊の田島部隊の島口討伐隊は三月一日午後五時海倫東南十キロ東邊井子附近で占海匪五十と激戰、一時間の後敵に多大の損害を與へこれを潰走せしめた、敵の遺棄死體十三、捕虜一、鹵獲品小銃、拳銃多數、われに損害なし

童心を通じて

日滿親善のメッセージ

童心を通じて日滿親善の佳話—二日新京の日赤滿洲委員本部に屬する新京公學堂少年赤十字團に宛てゝ愛知縣鳴海少年赤十字團よりはるばる海を越えて兒童の通信文と同じく作品（紙挾帳）がとゞけられたが、通信文の内容は左の如く第二國民の日滿親善の眞情を吐露せるもので、滿洲側でも非常に感激、これに答へる意味で近く交驩文を發送することとなつた

△日本少年の手紙

親愛なる滿洲國の友よ

貴國が亞細亞の中央に位し王道樂土建設のためにます／＼邁進せられ或は產業の開發に或は鐵道の設置に文化事業の着々として發展されつゝある姿をみて心からお喜び申上げる者であります

私は隣邦大日本帝國の滿十五歲になる少年であります

今やわが國と貴國とは兄弟の如く仲よく相提携し東洋の盟主として居る時に際して我々少年もまた仲良く交際して行きませう、最初に當つて我が大日本帝國を御紹介いたしませう

わが國は亞細亞洲の東部にあつて四面海にとり圍まれた島國であります、春は陽光暖かく百花咲亂れ殊に美しい櫻が野山に匂ひ地上の樂園はこの國に集つたかと思はれる位です（中略）

こんなに美しい國、そして私達は上に天皇陛下を頂き三千年も前からおまもりしてゐます、楠正成の樣な忠臣が昔しから多く我が國の平和を破る者があれば乃木大將、東鄕元帥の樣な名將があらはれます

私は來る三月高等小學二年生を卒業すると實社會へ出て活動します、親愛なる滿洲國の友よ、永久に仲よく交際して共に倶に東洋の平和、世界人類の幸福を進めようではありませんか、御健康を祈ります

大日本帝國愛知縣鳴海少年赤十字團員　久野良一

滿洲國少年諸君へ

討匪に勇む 北滿の空から（二）

▽……蓮沼部隊本部發表

治安

今滿洲の治安は漸次確立の歩を進めてゐる、尤も今でも松花江下流あたりではちよいちよい匪襲もあるやうだから油斷は出來ぬが一年の間にどの位良くなつたか一、二の例をあげてみよう

一、各縣の縣城は素より鄕村が一般的に急に賑かになつて縣の收入も概して增して來た

二、金融が活潑となり奥地との交通が安全となつた、あちこちで乘合バスが通つてゐる

三、今までは鐵道が襲擊されたやうなこともあつたが、今年は哈爾濱方面では殆んどそんなことを聞かない

四、今までは警察や自衞團の護衞がなくては歩けなかつたやうなところか婦人や子供が一人で樂しさうに歩いてゐる

治安の肅正に伴つて匪賊が歸順を申込んでくるものが多い、歸順したものは歸順證明書を發行し腕に入墨をして歸順の證據としてゐる、しかし匪賊は川の中の藻草や野原の雜草のやうに仲々絶へぬ、未だ全滿には一萬以上の匪賊がゐる、そして彼等は概して共產匪の傘下に糾合せられ、彼等は他の支援と使嗾を受けてかたつぱしから王道政治を破壞して行くことに狂奔してゐる

昭和

十年七月から昭和十二年一月末までの戰鬪成果概要は次の通りである

項目	數
交戰回數	三、七三五
遭遇匪數	三七、八七一
匪遺棄死體	三、四〇四
捕虜	一、一二二
人質奪還	四〇九
驢馬	四〇五
鹵獲品	
輕機	三
小銃	一、五八六
同彈藥	五四、六一一
拳銃	七七二
同彈藥	九、四七五
馬匹	一六四

この間名譽ある九十名の戰死者と百八十名の戰傷者を生じたのは眞に痛ましく惜しみても餘りある、これ等の尊い犧牲によつて滿洲が一日一日と堅實なる發展を遂げてゐるのは動かすべからざる事實であつてわが部隊が來てからでも北滿の治安の向上は眞に隔世の感がある

吉林松花江畔に サナトリユウム新設

北滿唯一の保健施設として期待

【吉林支局】觀光都市吉林は一面又國民保健都市としても敢然と其の一歩を踏み出した

吉林市では豫ねてより風光明眉な天然の資源を活用して國民保健施設の具體化に乘り出して居たが、今般江南の山麓地帶に北滿唯一の一大サナトリユームを建設する事となり先般來、民政部及滿鐵方面と種々折衝する所あつたが、此の程殆んど確定を見るに至り尚愼重に其の實現化を圖つて居る、因に現在理想的なサナトリユームとしては旅順に一ケ所あるは周知の事で、何分にも北滿人に取つては餘りに片寄つて居るため、吉林松花江畔の山麓地帶こそ最適地だと認められた譯で、滿洲國側の豫算は六十萬圓、滿鐵三十萬圓、合計百萬圓近い膨大なものとなり、其の敷地面積も十五萬乃至二十萬坪牧場、養鷄、蔬菜園等も經營する筈でこれが實現は行詰り狀態にある吉林市自體の宿痾治療に適效あるものとして期待されて居る

克山奇病の 再調査を開始

【齊々哈爾國通】昨冬克山地方を中心に行はれた奇病調査の結果、同病はペスト乃至は傳染病系統ではなく慢性的心筋疾患なる旨の結論に達し、今後繼續さるべき調査に貴重な資料をもたらしたので奇病調査委員會では流行季節外の調査資料を蒐集すべく、本月十三日より約一週間の短期調査を開始することに決定、齊々哈爾、北安鎭並に奉天醫大の各調査員は近く相前後して克山に入りこみ臨床、一般衞生方面から再調査を行ふことになつた

讀者の領分

投稿歡迎　中傷不可

「乘客」と「運轉者」

警官　某

初めからの經緯はよく讀まなかつたが兩者各一回の應酬に依つて大要は察せられた

運轉者が運轉業務遂行の爲に些々たる感情を殺すことは實に堂々たる態度でそれでこそ賴むべき交通機關である「弱きものよ」などと青白く卑屈になつてはいけない、乘せる相手は社會の凡有る人間であるからには相當の覺悟を必要とすることは既に始めから萬々承知の筈である、取締當局に於ても分り易く「乘客に親切に」を要求してゐるところである

一方乘客に於ては「客の橫柄」を謹まねばならぬ、官吏に於ける上下の差別は命令と受命との關係を生じ又明に規定せられてゐるも之は行政目的達成上の已み難き事情に依るもので其の間個人の人格が認められてゐるのは當然である、單なる需要者と供給者との間に在つて權力行使的な態度は改むべきである、運轉者も昔の所謂「雲助」ではない、尊い業務に從事する一員である、僅な言葉の端にも封建時代の意識を表してはいけない、家庭に於ける主人と召使との間の人格的な應待は傍から見ても實に美しいものである、社會の平和と云ふものはかうした僅の謙讓に依つて損はれずに濟む場合が案外多いものである

吉林の集團部落 建設好成績

【吉林支局】吉林省に於ける集團部落建設工作は其の以前東邊道一帶に於ける失敗の後を享けて康德元年先づ額穆、盤石、舒蘭の三縣に試驗的に計劃實施されて以來、意想外好成績を收め逐年これが實施地域を擴大し、昨年度は敦化樺甸額穆等東部六縣に重點を置き、省下十一縣に及び、助成補助金は六萬一千餘圓に達したが、昨年十月末に於ける集團部落總數は指定村三九八ケ處、自立村五四七ケ處の完成を見、結成途上にあるもの指定三四〇、自立七〇五、合計實に二〇九〇ケ處の多きに達して居り、殊に自立部落は今後益々其の增加の趨勢を辿つて居る、今や省内治安確保の根本目的は殆んど達成されたるかの觀があり、此の所集團部落建設工作は吉林省に於て初めて美事な實を結んだと見られて居る

省當局では、將來街村制實施の基準單位をなすものとの見地から一部落百戸以上の收容を標準として、產業、交通、教育、衞生等の諸設備に積極的の指導を續けて居るが、工作も今や漸く第二期に入らんとして居り、將來自治行政の單位としての活動こそ注目に價するものである

龍江省警務 指導官會議

【齊々哈爾國通】龍江省警務廳では本年初の縣主席警務指導官會議を來る八、九、十の三日間省公署に召集することゝなり同廳では右會議に提出される審議事項につき三日午後打合を行ふところあつた

海外ニュース

ヒトラーの 自家用飛行場

【ベルリン國通】バヴアリア山岳地帶ベルヒテスガーデン附近オベルザルツベルグに在るヒトラー總統の山莊「ハウス・ワツヘン・フエルト」はドイツの內治外交政策が總て此處から生れると言はれる程世界的に有名でムソリーニのロツカ・デル・カミナーテ山莊と並び稱されてゐる場所、ヒトラー總統は暇さへあればベルリンの總統官邸から此處へ來て秘策を練るのが通例だが何分山岳地帶だけに往復の時間だけでも大變だといふわけで山莊附近に自家用飛行場を建設することゝなつた、此の飛行場が完成すればヒトラー自身の山莊間往復は勿論、黨政府要路者の訪問も頻繁となり、バヴアリアの一山莊は宛然歐洲政治の中心地となるのではないかと言はれてゐる

ガンヂー翁 てれる

【ボンベイ國通】ガンヂー翁の名を口にする時は必らず、「マハトマ」—高邁なる精神の所有者—と言はねば無禮とされてゐる程だが、意外なことに、最近ガンヂー翁の方から此の敬稱を廢止して欲しいと發表して信奉者達を一ぎは感泣せしめてゐる、翁の敬稱廢止の理由は一々敬稱で稱れるのは鼻に付くといふので翁は曰く

私はマハトマの敬稱に價する權利を有たない、人に敎ふべき宗敎も有たぬ、私の役割は飽く迄一介の掃除人夫だ

獻立の「ドイツ化」

【ベルリン國通】ナチの外來語排斥運動は勞働戰線指導者ライ博士の統率下に盛に行はれてゐるが、今度旅館、料理店組合が仰せをかしこみて食堂のメニューから外來語＝といつても殆んどフランス語だが＝排斥の火の手を擧げた、第一メニューなんてフランス語がいけないんで之から獻立表には「シユパイゼカルテン」といふいかめしいドイツ語が印刷されることになり大いにお料理でドイツ精神を涵養しようと恐ろしいことになつたもの

建國五周年記念

皇漢醫藥の最高權威

建國五周年の佳節を謹みて奉祝申上ぐると共に建國以來全土に亘る特別の御愛顧を感謝し尚一層の御愛用を願奉る

本舗大阪　谷回春堂

TAVANNES WATCH Co

CYMA

タバン(大萬)
シーマ(西姆)

瑞西國
タバン時計會社

大株一般取引員
同　國債取引員

武田憲治郎商店

大阪市東區北濱一丁目
電話北濱三番四番五番

著名新聞市場記者、財界名士諸に孟濟仙氏其他諸權威の特別寄稿にかゝる昭和十二年株界豫測記事滿載の「株式羅針報」御申越次第無料呈(大阪東郵便局私書函第九〇號宛御申込みの事)

春の室內裝飾
朗かにさつぱりと

長い間の冬籠りの生活から解放されようとして、そろそろ春の室內裝飾の準備に迫られて來ました。汚點などのついた壁や柱は、陰氣ですから是非若返りが必要です。どちらも素人用の水性ペンキで立派に更生します。壁は薄いグリーンか明るい鼠がいゝでせう。塗り方は、最初

明礬か薄いラックをかけて

その上に水性ペンキを塗るとムラがなく綺麗になります。また柱やその他の木部は、胡粉で目止めをしてから塗ります。

また今迄は動物でいふなら冬眠期ですから、皆さんのお部屋のカーテンや絨毛又は椅子カバアー等を見ても横線模様のものが多かつたと思ひますが、春の活動期に入つては、縦線の模様に替へたいものです。即ち縦線は活動を意味し横線は休息安靜を意味するのですから、これからは

縦縞物を主にして多少横縞

の入つたやうなものが好ましく感ぜられます。床の間や飾り棚の置物も黒つぽい陶器類でしたら、明るいガラス器に置きかへませう。

また絨氈の手入れも大切ですが、もし冬中部屋一杯大きな絨氈を敷きつめてゐるのでしたら、この際部分的の小さいものと取換へて明るい感じを出すやうに注意します、またよく見かけることですが狹い部屋にゴタゴタと机や椅子その他の家具を並べて置く家がありますが

必要な物以外は別の部屋に

移してあつさり調度品を並べるやうにしたいものです。つまり西洋書式のしつこさよりも日本書式の淡白さが好ましい。

次に日本人が一向無關心なのは室內の照明です。折角綺麗な部屋を、照明でブチこはしてゐる家が多いやうです。近頃は壁にシェードを作つたものが流行してゐて、スタンドなどもこの頃は、昔の行燈風のものが歡迎されてゐますが、西洋間だからといつても日本人の住ふ部屋ですから日本的な趣味的な照明を工夫してみて頂きたいと思ひます

結※婚※適※齡※期※に
嫌やな わきが
さて、どうしたら治せるか

わきがになやんでゐるものは非常に多い、殊に結婚期の婦人ではこのため良縁がもとめられず死を決するものがあるくらゐです、このわきがは多汗症の一分症―すなち全身多汗症、局部多汗症とあるうちの局部多汗症の一つで腋下の汗腺からの

發汗 が多過で、そのうちに分泌される脂肪酸が腐敗する、それがわきがであると考へられます、したがつてわきがの治療法としては、その部位の發汗過多もとめるやうにすればよろしいわけでこれには次のやうないろいろの方法が行はれてゐます。

（1）お場に入つて、そのあとをアルコールで拭き、砂末をすり込んで置く、（2）五―一〇パーセントの硝酸銀でその部分をやく、これでは一週間ぐらゐ保ちます

（3）一〇―二〇パーセントのホルマリン水を塗布する（4）レントゲンを照射して汗腺を分解して組織を新しくする、この方法は相當効果がありますが、しかし根本的の治療法ではありません

（5）石英燈を照射する、これは幾分効力がゐるといつた程度です

以上のやうな各種の治療法がありますが、しかしいづれも場限りのものと見てよく、根本的には

その 皮膚剝離の手術をして、汗腺をそぎ取る方法です、これは完全なもので、そぎ取つたあとを双方から縫ひ合せますと一週間位で拔糸することが出來ます、いづれにしても發汗を促すやうな刺戟物を攝ることは控へたがよい。

今日の話題

△大將の出征に際し節刀を授けらる。（和銅二年）
△我國最初の陸軍中將に山縣有朋任ぜらる。（明治五年）
△ジーボルト二回目の來朝に江戸へ入る（文政九年）
△我國最初の博覽會開く。（明治五年）
△滿洲國皇帝陛下軍人勅諭を賜ふ。（昭和九年）
△イギリスの考古學者レヤード生る。（西暦一八一七年）

ラヂオ
けふの番組
（M・T・O・Y 新京放送局）五日（金曜日）

朝
七・三〇 ラヂオ體操、入滿船のお知らせ（大連）
七・五〇 初等滿洲語講座 講師 秩父固太郎（大連）
八・一五 氣象通報、朝の音樂（大連）
八・四五 建國體操
九・三〇 經濟市況（東京）
一〇・〇〇 家庭講座 滿洲の繪畫藝術（二） 三井良太郎
一〇・二〇 料理獻立（哈爾濱）
一〇・三〇 家庭メモ
一〇・四〇 經濟市況（大連、新京）
一一・三五 經濟市況（大連）

晝
一一・四〇 經濟市況（東京）
一一・五九 時報（東京）
〇・〇五 晝の演藝（レコード）
〇・四〇 ニュース（東京、新京）
一・〇〇 經濟市況（大連、新京）
三・〇〇 經濟市況（大連、新京）
三・五〇 經濟市況（東京）
四・〇〇 ニュース（東京、新京）
四・三〇 經濟市況（大連、新京）
五・二〇 ニュース（鮮語）
ピアノ獨奏 狩りの歌 メンテルスゾーン作曲 外 伴奏 朴勝白 李日煥

夜
六・〇〇 子供の時間（東京） 歌物語 待ちぼうけ 北原白秋作詞 山田耕作作曲 物語 村瀨幸子 獨唱 宮下禮子
六・二〇 コドモの新聞（東京） 關屋五十二
六・二五 趣味講座（東京） 春の釣 佐藤垢石
六・五五 カレントトピックス（東京）
七・〇〇 ニュース（東京） ニュース、告知事項、番組豫告（新京）
七・三〇 講演（大阪） 世界經濟の現勢（三） アメリカを中心にして 和田信夫
八・〇〇 常磐津（東京） 大森彦七 浄瑠璃 常磐津操太夫 外 三味線 常磐津勘右衛門 外
八・三〇 講談（東京） 沖の題目 柴田南玉
九・〇五 歌謠曲（大阪） 藤山一郎 伴奏 テイチク管絃樂團 指揮 北木正義
九・三〇 時報、ニュース（東京） ニュース、告知事項（新京） 氣象通報、番組豫告（新京）
一〇・〇〇 マンドリンとギター 歌謠曲集 大連マンドリン交響樂團 指揮 三木光人（大連）
一〇・三〇 北滿の時間（哈爾濱）

刀劍の保存と取扱作法（一）
井上刀劍店主 劍道錬士 井上惣三郎氏談

我が日本國體と不可分の關係を有し

日本精神の 華と申され吾人が時に應し變に臨み常に其勇氣と高潔なる精神を以て正義の爲に盡さんとする此の立派なる感化を受けつゝある處の大和民族の至寶とも言ふべき日本刀は日本の鐵を以て日本の刀工が鍛へた刀で、決して殺人の爲めではなく、活人の爲めである、皇國尙武の精神も亦こゝに在るのである、昔の武士だからと言ふて無暗に人を殺すのを能事とした譯ではなく只一朝身に危害の及ぶ時に始めて、利劍を用ゐたのであります、今の人と言へども何時身に事が起るかも知れず、其時の保護として刀劍を大切にして貰ひたいと思ひます、日本刀は我が大和民族の精神を表象するもので、如何なる時にも我が皇國日本の守として又日本精神作興の資料として、吾人の一日も忽にすべきものでないと云ふ、御理解を持つて頂きたいのです。別に必要がないからとて錆だらけにして放り込んで置いたり、又何處へ置いたか忘れて終つたと云ふやうなことのないやうにしたい大概刀には

相當の歷史 があるもので祖先から家に傳はたものは、どんなに惡いものでも手入をして保存して置きたいものであります、中には下らないからと云ふて鉈にしたり、亂暴にも試切りをして曲げたりするのは誠に戒むべき事であります之を丁寧に保存して永久に我等の祖先の俤影をしのびたいものであります。先づ現代人の刀劍觀は武器としてよりも優れた藝術品として鑑賞し、又は寶器として扱ふ觀念の方が多く愛刀家と稱する人の共通信念のやうに思はれます、我が國民は古來より深く刀劍を尊重し、何れの家庭にも一口二口を藏し、拔けば玉散る氷の如く研ぎ澄ましました日本刀をもつて日本魂の自覺を喚び起し以て我が精神を鍛錬して來ました古來刀工の名あるもの、一萬六七千余人に及び現在殘つて居る刀は約三百余萬本と言はれ現存せるもの中には

僞名僞作も 少からず、之等のものに就き其眞僞を判別するには、先づ多數の作者系統等の特長を能く暗じ、幾多の實物に接し多年の熟練を重ねなければなりませんが一般皆さんにはそうした專問家程のことはなくとも大體その利鈍を鑑別し、疵の有無を見分は時々必要な手入をして保存することは大切なことゝ思ひます

歌謠曲
（後九・〇五 東京）
藤山一郎が唄ふ
伴奏 テイチク管絃樂團 指揮 北木正義

東京ラプソディ
門田ゆたか作詞 古賀政男作曲 高橋孝太郎編曲

「花咲き花散る宵も、銀座の柳の下で、待つは君ひとり、逢へば行くティルーム（樂し都戀の都、夢のパラダイスよ花の東京）內以下同じ
「うつゝに夢見る君の、神田は想ひ出の街、今もこの胸にニコライの鐘も鳴る
「明けても暮れても唄ふ、ジャズの淺草行けば、戀の踊り子の、黒子さへ忘られぬ
「夜ふけにひととき寄せて、なまめく新宿驛の、彼の娘はダンサーかダンサーか、氣にかゝるあの指環

榮冠我れに
星野貞志作詞 古賀政男作曲

「溢れる力に漲る血汐、燃ゆる若さに勝利は來る（トランラ、ランラ、青春、青春われらの生命、こゝろにひろがる青春、戰へ今こそ）內以下同じ
「十五の身體は一つとなりて希望めがけてたゞ進む
「正しき旗を集ひて守り、正義堂々いざ往かん

回想譜
今城靖兒作詞 古賀政男作曲

「星見ればはろかに杳く、雲みればつきせぬ想ひ、離れゆきしきみはとはねど、御宿のあゝ海の戀しさ
「風ふけば風もさびしや、虫なけば虫もわびしや、たゞひとり山莊にあれば、堪へがたくあゝ涙ながるゝ
「朝にはあしたの祈り、夕にはゆふべの願ひ、嫁きゆく妹にのみ、いまはたゞあゝ幸をこふのみ

男の純情
佐藤惣之助作詞 古賀政男作曲

「千鳥のなく音も悲し、月の夜毎を片想ひ
「をとこいのちの純情は、燃えてかゞやく金の星、夜の都の大空にくもる涙を誰が知ろ
「影はさくざにやつれても、訊いてくれるなこの胸を、所詮男のゆく道は、なんで女が知るものか
「暗い夜空が明けたなら、若いみどりの朝風に、金もいらなきゃ名もいらぬ、愛の古巣へ歸ろうよ

青い背廣で
佐藤惣之助作詞 古賀政男作曲

「青い背廣でこゝろもかるく街へあの娘と行かうぢやないか、紅い椿でひとみも濡れる若い僕等の生命の春よ
「お茶をのんでもニュースを見ても、純なあの娘はフランス人形、夢を見るよな泣きたいやうな、長いまつ毛の可愛い乙女
「今夜言はうか打明けやうかいつそこのまゝあきらめましよか、甘い夜風がとろりと吹いて月も青春泣きたいこゝろ
「驛で別れて一人になつて、あとは僕等の自由な天地、涙ぐみつつ朗らにうたふ、愛と戀との一と夜の哀歌

青春日記
佐藤惣之助作詞 古賀政男作曲

「はつ戀の涙にしぼむ花びらを、水に流して泣きくらす、あはれ十九の春の夢
「今日もまた瞳にもゆる夕映に、思ひ亂れてむらさきの、ペンのインクもにおみがち
「明日から二度と泣くまい戀すまい、いくら泣いても笑ふても、胸の傷手は癒りやせぬ

聖處女の唄
佐藤惣之助作詞 古賀政男作曲

「鐵の小窓の夜嵐に、氷る涙のくろ髪かなし、愛と罪とにわが身をすてゝ、聖き乙女よ何を泣く
「恥も外聞も知りながら、なぜにわづかな賃金のために、花の生命をみづからちらす、弱い心になつたやら
「愛の光よくれないの、春の夢さへ只ちりぢりに、すてゝ、あはれ囹圄の闇夜にすだく、あはれ處女のつゆ

三崎戀しや
島田　也作詞 鈴木哲夫作曲

「仇し仇浪寄せては返す、三浦三崎は雨かよ今日も、想ひ出させる別れた人は、濡れた白帆の片でより
「秘めた戀ゆえとどかぬ情け三浦三崎にドンと打つ波は、戀の飛沫か應へぬ人の、胸に寄せます片しぶき
「海が距てた二人の仲に、三浦三崎のちらちら灯り、通ふ

連載漫畫〔9〕 漫畫大明神 田河水泡

占つて見るとこれはどうも人間の仕業ではないらしい
あんなこと言つてらア落雷をする神様があるものか
バカなこと言はつしやい
さうらしいのです
神主に相談して見よう

常磐津 大森彦七
（八時 東京）
淨るり 常磐津操太夫 三味線 常磐津勘右衛門

『頃は北朝建武三年春の暮、伊豫の國の住人大森彦七盛長は、御堂の庭に急がんと、まだ夜深きに立出でゝ、たどる山路に道芝の、淋しさかこつ曉の女を、いたはり連立つ夜の道 二上り『彌生の末の若葉たち（合）幾んの（合）花の白雪も（合）さへ叢立ちて、こだまに響く闇に見ゆる小夜中に、雲の脚水の音 本調子『身も輕々と腰の女が、石を傳うて川中に立てば危ふき瀨まくらに、押流されん風情なり『きのふの雨に水増せしか、小川なれ共此水勢女性の身にて歩渡りとは及ばぬ事某脊負うて參らせん『夫では恐れ入りますが、仰せにあまへお脊中に『サア遠慮なく、お掛かりあれ『乙女を脊負ひ大森が、漲り落つる豆川の、流れを渡る折こそあれ『さつと吹き來る夜嵐の空にきらめく北斗の光り、不思議や乙女の相好は、忽ち變る惡鬼の姿、鐵杖ならで氷の刄、盛長目がけ斬りかかる 合『女ながらも希代の早業、かなたへ離れ（合）こなたへ飛び（合）かげらふ稻妻（合）蝶千鳥（合）下弦の月影水の面岩に碎けてちらちら『流石の盛長驚きしが、素より聞こゆる無双の勇士、難なく乙女を取つて押へ『女性の身にて盛長を、欺し討たんとは何者なるぞ『照る月影に顔打ながめ『御身の目元鼻筋まで、正成殿に生寫し、疑ひもない楠家の御息女『いかにも妾は楠河內守が娘の千早、何故あつて湊川の合戰に父上に詰腹切らせ、菊水の寶劍を奪ひ取つては立退きしぞ、其恨みを晴らさんと、待設けたる今宵の出會『天晴の御心底さりながら、御身の恨みを解かんため、其日の軍のあらましを、盛長語り申すでござらう『夫にてお聞きあれかしと、盛長は座を構へ『抑も建武二年の皐月、正成殿には一族引連れ『旭に輝く菊水の、旗靡へし堂々と湊川へと打つて出で、海陸二手の足利勢を、引受け攻破り 合『風に木の葉を散らすが如く（合）『敵を惱まし戰ひしが、一と村ある家に走せ入りて、息を休めて在したり『某斯くと見るよりも『イザ一戰と押寄すれば、既に最後の御支度ありしが『來れや戀と立ち上り……

講談 沖の題目
柴田南玉さん演　（後八・三〇）（東京）

文永の八年十月下旬日蓮上人は鎌倉幕府の忌避に觸れ佐渡ケ島へ流される事となつた。越後寺泊より乘船佐渡松ケ崎へと向ふ途中、乘合はせた人々は日蓮の乘船を喜ばない。處が上人はそれを苦にせず、說法を始めるので一同は怒つて上人を懲しめ懲と打ちかかり騒ぎが大きくなりかかるので、護送の役人が仲裁にはいるが、なかなかおさまらない。船中危機を絡んで居る時、突然颶風が起つて物凄く海が荒れだした。乘合の人々は惡僧日蓮が乘つて居る爲め龍神の怒りにふれたのである。日蓮を海へ投げ込んでしまへとわめくのを上人はこれを制して末法の導師日蓮が乘船して居る事を喜んで龍神がおこした歡迎の波である即座に風波を歷へて見せると嘆ふて來た三丈餘の高波へ水竿をとつて、光明點の題目を書くと、たちまち波の中に光を放つて七字の題目が現はれ不思議と風波はおさまつて、無事に佐渡松ケ崎の港にはいる事が出來た。未だに波間に題目が現はれると云ふ沖の題目の一席

出生

▲本籍茨城縣新京永樂町二丁目十橋本喜久哉氏二男一德さん二月十八日出生
▲本籍山梨縣新京曙町二丁目八ノ四藤田重治氏長男明久さん二月二十三日出生
▲本籍愛知縣新京常盤町一丁目十四本田重德氏長女タモツさん二月二十三日出生

昭和の常識

人物を作るに家庭程よい所はない
忠信孝悌仁義禮智、總ての修養は先づ家庭に、其の中心は母に在り

日、鮮、滿をつなぐ空、陸、水の三交通連絡コースは、愈よ四月頃より實現

凍つた野菜は、塩水に浸けて置くと元どほりになる、決して湯をかけてはならぬ

非常時に備へて お役人さん達が 運轉手の稽古
本月中旬から四ヶ月間 總務廳職員の意氣

非常時に備へるとともにスポーツ的訓練をなすことを目的に國務院總務廳の官吏諸君は自動車運轉の稽古を始めることとなつた、目下協和會總務廳分會の名に於いて希望者を募つてゐるが本月中旬から四ヶ月の豫定で毎土曜日午後、車庫監督の清水屬官を講師に自動車學の講義を受け運轉技術を習得しやうとの企てである

ワン公もことほぐ 陸軍記念日壽ぐ
中央通で閲兵分列に加はる

三月十日第三十二回陸軍記念日の國都に於ける行事は過般各關係機關が合同して種々協議打合せの結果例年より以上盛大に有意義に行ふこととなり各擔任係に於て準備中である、即ち十日の陸軍記念日には全市國旗を掲揚して祝意を表し午前十時から新京神社の大前に於て嚴かな奉告祭を執行、午前十一時から神社前中央通り路上で在郷軍人、各中等學校、女學校、少年團、青年學校、國防婦人會等無慮三萬に近い銃後の守りの勇壯なる閲兵分列を行ひ大いに士氣を鼓舞し、正午からは記念公會堂で祝賀宴、夜は同所に於て日露役に關係したる在京名士の講演及び映畫會を催し陸軍讃仰に終る豫定である、なほこの日滿洲軍用犬協會新京支部では全會員犬及び一般飼育の軍用犬五百餘頭を動員して閲兵分列に參加し、終つて忠靈塔を參拜、午後は神社境内にて種犬並に預託犬の各種訓練の實演、會員犬及び一般飼育犬の訓練指導等を行ひ軍犬熱を高潮することゝなつた

長春から

今浦島、あちらからの驚き

新京への躍進 只感激のみ
八年振りで來京の 藤川前補習學校長談

大正二年より昭和四年に亙る滿十六ヶ年間を元長春實業補習學校長として勤務、國都新京の前身長春時代の教育功勞者藤川卯作氏は八年振りに來京したので、長春から國都への變遷が如何に映じまた感じてゐるか、その感想談を聞くべく市内吉野町二丁目氏の義妹野中ちよさん宅を訪づれると、唯感激に溢れて大要左の如く語つた

第二の故郷

と思つてゐる長春を去つてから、當地の友人達から屢々滿洲建國以來のものすごい發展ぶりを見學に來いとの勸誘に接し常にあこがれてゐたところでしたが、私用で一寸九州まで旅行したので矢も楯も堪らなくなつて突然やつて來た樣な次第で、またーつには交通部水運科に勤務してゐる次男の宥二（二九）が昨年結婚新家庭をもつたので親の情も手傳つたのでしたが、懷かしい長春いや國都に一歩を踏み入れて當時を偲び想像以上の變轉に何と申上げてよいか唯々感激に涙する程です、測らず三日開花で偶然長春會に列席し各位と親しく面接することが出來たのは無上の幸福を感じました、會員各位は所謂二十年來の百戰功を經今日

建國と共に

またその功勞いら れた方々であつて、不思議に以前の長春時代よりも皆若く潑溂たる樣に感じてうらやましく思ふと同時に自分をふり顧みて老いた姿に鞭打つた次第でした、東京に於ても長春に關係あるものが集合長春會を組織してゐますが、始終滿洲問題は吾々の最も關心を持ち話題の中心となり感銘深いものであります、今後も當地の方々と連絡の上御後援を賜りたいと張く決意させられます以前私がこの地に參つた時は附屬地内地人三千人城内に五百人、小學校の生徒が三百人位でした、現在の室町校邊りは馬賊の出沒すると言ふ物情騷然たる時で、此の地を去る頃は排日の絶頂期で經濟的に壓迫を受け今後如何になるかと實に不安な時でした、それから二年後滿洲事變勃發、さらに建國と目まぐるしきまでに變轉し、而も私共の厄介になつた長春が國都になつたことは

東京長春會

員一同は非常な喜びと敬意を表してゐました、其後躍進に次ぐ躍進と建國の樣子を聞いてはゐましたけれどどうもピツタリ想像出來なかつたが、來て見ると東西南北廣大な面積に偉大な建築とに驚くの他なく百聞は一見にしかずとはこのことかと痛感し特に道路の完備されてゐることは大東京に比して決して劣るものでないことを知り、その上あらゆる機關が備はり眞の國都の面目を見て隔世の感に唯々感激と申上げるのみ言ひ表はす言葉がありません、氏はさらに長春青年會運動の思ひ出及氏等の創意によつて設立された商業學校創立當時を追想しつゝ談は盡くるとろを知らなかつた

學校照明等は 日本が進んでゐる
獨逸から歸朝の藤森博士談

元滿鐵新京醫院眼科醫長醫學博士藤森章氏は昭和十年三月滿鐵より東京慶大醫學部へ留學十一年二月「テノン氏腔の微細構造」と題する論文を提出して博士號を得、さらに昨年八月二十五日より本年一月二十五日まで約五ヶ月間、工場災害防止施設に就いて獨逸を中心に歐洲各國を視察歸朝、今回滿鐵撫順醫院眼科醫長として赴任の途次來京左の視察談をなした

今度

獨逸へ行つた視察要點は照明と工場との能率等光を如何に取扱へば健康によいかと言ふやうなことについてであつた、照明學が日本に研究されるやうになつたのは最近のことであつて學理的に於ては獨逸に對し大いに學ぶべき點はあるが、實際的には照明の應用も左程でもなくむしろ得るところ尠かつた樣に思ふ、特に學校照明の如きは獨逸より日本がずつと進歩してゐる、然し獨逸として最近力瘤を入れてゐるのは工場照明であるが、ナトリユーム及水銀ランプと言ふ二種類の單一光線電球が發明されてゐる、ナトリユーム電球の如きは物體の凸凹或は高低等が一層明瞭で自動車專用道路に

使用

せられまた工場等に於てはこれを使用することによつて工場能率を上げやうとの運動が甚だ盛んである、更らに面白いことは勞働前衞の中にある福祉課と言ふものが出來てゐるが、この福祉課とは勞働者の福祉を增進する計畫をなすものであつて、最近彼等の唱へてゐるところは、工場を樂しくあたかも自分の家の如く施設構造等の改造が計られ勞働の美化にまで到達せしめ樣としてゐる、勞働美化運動から各專門家が集つてとくに工場を持廻り研究されてゐるが、光に對しても協會がつくられる等特に關心をあふつてゐるが一般的に見て學理的に進んではゐるが

實際

は案外だと言ひ得るもので唯この工場運動に對して吾々の學ぶべき多くのものがあると言へる

×

滯獨中日本人としてうらやましく感じたことは、獨逸全般に亙つて各機關が非常によく連絡がとれてゐることだ、ヒツトラーの言は直ちに下々にまで傳はり縱、横を通じて統制の完全にとれてゐることは獨逸の特徴と言はねばならぬこの點日本の學ぶべき多くのものがあることをひそかに痛感した

×

日獨防共協定前後の獨逸に於ける日本人は威張り放題で、すばらしい人氣で評判がよかつた、然し防共協定が締結されても彼等の本心は日本を如何に利用するかと言ふことであつて、日本人として今後大いに考慮しなければならぬ問題である、それにしても歐洲で日本と提携する國は今のところ獨逸以外にはなからう

滿鐵マンの血 十人に一人黴毒
"でも普通の成績の由"

既報、性病黴毒患者撲滅を期して施行された新京滿鐵保健所管下滿鐵マンの血液檢査は去る二月中旬終了その結果は頗る注目されてゐたが、採血人員は昨年の二百名に比し三倍の六百名を突破するの盛況を見た、爾來檢査成績について同所主任羽生醫學博士は研究室に閉ぢこもりズラリ並べられたい試驗管の色樣々な血液をより出して、ワツセルマン反應と沈降反應の兩方法を併用試檢中で、目下その半數三百名を檢べ終つたが、右によると陽性即ち黴毒の感染者は十パーセントで云ひ換ふるならば十人の内一人は黴毒感染者であるといふ結果を示してゐる、羽生博士は「普通の成績だ」と簡單に評してゐた尙同所にては更に各自に血液の何型であるかを知らしめる意味から採血者の血液型を調査中である

危い！玩具に 猛烈な毒素！
新京署嚴重取締り

新京署では食器、陶器、玩具に有毒色素を使用してゐるものがあると見て去月二十五日以來市内のそれ等販賣店を臨檢疑はしい品を滿鐵保健所で嚴重檢査中であつたが三十數種の内丼、茶碗、子供のママゴト用玩具、陶器等七點に有害色素を發見したので直に同品は全部製造元へ送り返しを命じた、この毒素の子供に及ぼす害毒は恐るべきもので今後も時々臨檢々査を行ひ不良品は嚴重取り締ることになつた

父の死を悲觀 劇藥自殺（未遂）

滋賀縣石山町生れ高山峰雄（一九）—假名—は大經路十五號池寫眞館に働いて居るうち二月二十五日父が腦溢血で倒れ入院したのを悲觀して極度の神經衰弱にかゝり永樂町の自宅に歸つてゐたが樣子がおかしいので朝日通り滿蒙酒店濱田氏が引きとり療養させてゐたところ三日夜家人の隙を見て劇藥で自殺を圖つた、程なく家人の發見が早かつたので深町醫院で手當の結果生命には別條ない模樣である

齊々哈爾競馬 認可申請

齊々哈爾に競馬場設置を目論む齊々哈爾競馬クラブはこの程正會員廿餘名に達し、馬政局側の競馬場檢分をうけ、大體假認可を得たので來る十五日頃正式に認可申請手續きをとる運びとなつた、場所には嫩江河畔の河原をあてゝ今夏賑かに開場の豫定である

後任兵事主任

新京署兵事主任三橋氏の後任として鞍山警察署兵事係山口義雄氏が三日付任命された

今回の陸軍異動で新京憲兵隊長から東京憲兵隊長に榮轉十五日赴任する馬場大佐は信州の産、笈を負ふて初めて東京へ出た馬場青年には見る者聞く者悉く珍らしい▲ある日果物屋の店先を通ると信州では見たこともない大きな密柑がある▲さぞ甘からうとたんまり買ひ込んで下宿へ歸り信州の慣し通り皮をもむかずカブリついたものである▲甘からう筈の密柑が酸ッパイこと夥しい、吐き出して次のへ〳〵とカブリついたがどれもこれも酸つぱい▲何ぞ圖らん密柑は密柑でも夏密柑であつたとは今でも語り草の一つ▲今度はおまちがひのないやうに

新京中學、商業學校 合格者決定發表
＝兩高女はけふに延期＝

在京各中等學校では二日、三日の兩日に亙つて實施した入學考査以來三日間に亙つて總動員採點を急いでゐたが四日午後から各校とも銓衡委員にかけ兩女學校は午後四時から敷島高女で、中學校、商業學校は午後七時からそれ〴〵職員會議を開いて受驗者一人々々について嚴重銓衡を行ひ深更にいたり女學校は午前二時になつても決定をみるにいたらず、中學校は十二時二十三分、商業學校は十一時四十一分に決定をみた、右合格者氏名は左の如くで學校では五日午前中に各校ごとに記名正式發表する

新京中學校

▲室町小學校（十二名）國吉忠臣、石村章、阿部文人、宮原博、泉甲子郎、八卷廣、川原俊夫、松坂榮、渡邊茂、中川聰作、田村一生、伊闕洋
▲八島小學校（二十五名）小田切功、市川幸男、住田國助、竹内精一、江口雅章、芥川淸、金子寛、池上友久、榊之西龍一、荻根親義、大濱晃敏、田中榮、高松敎有、栗井嘉夫、加藤春三、高城伍良、重岡正義、廣瀨三男、川崎建一、磯部一郎、長屋政弘、林田明、針金稀、西邑良彥、杉本彰
▲西廣場小學校（三十四名）伊達弘禎、廣瀨徹、種田勉、木村保男、永島忠俊、春口初男、石田稔、大澤堂宏、有村忠夫、鈴木千彌、衣川萬里、江守一郎、久保芳郎、金岡務、堀敏夫、横尾進、有村省二、國枝鐵造、倉崎弘民、一松茂司、高山哲男、中川隆吉、山縣秀臣、塚本利之、渡邊秀能、小林康郎、高橋一男、道岡亨、濱田豐小松昇、青木亮、岡田景俊、村上元、石松福大
▲白菊小學校（三十名）百崎眞、河村哲、倉原千里、岩永滿壽夫、福崎三彥、米森三郎、河田正明、高木厚生、長井二郎、末光一郎、菅野文治、上登野眞、佐藤正直、平山哲男、土橋暢、小野口博之、永友史朗、佐藤壬郎、井上幹夫、武田考、宇山孝之、長沼義信、桐野英夫、岩谷泰三、中島信壽、飯村純一、上中田春三、緒方用光、山下行一、伊藤正美
▲三笠小學校（六名）鶴見孝吉、宮地博一、松榮優、寺島賢一、後藤繁、謝文火
▲櫻木小學校（三十五名）大内宏、市村實、萩原精、小花明、淸水秀夫、森脇郁美、和田裕、高橋鐵雄、笛木泰夫、白石省三、岸良明、晒文甫、小口眞壽美、水野豐、片淵司久男、勝田希代史、橋口彪二、伊藤一郎、齊藤道正、田邊正良、河村達雄、畑谷信次郎、渡部洸一、村上則行、宮本滿一、關裕、岡崎達也、山下忠雄、中野寛、飯村俊、稲田浩、松崎正義、渡邊憲文、伴野暉夫、宋昌壽
▲新京公學校（一名）孫培恩
▲四平街普通學校（一名）李載聖
▲新京普通學校（二名）尹炳琪、金正培
▲朝陽川小學校（一名）福島一雄
▲昌圖小學校（一名）宮地四郎
▲開原小學校（三名）三森敏夫、高岡好治、林喜三郎
▲鄭家屯小學校（一名）鮫島文夫
▲哈爾濱花園小學校（一名）山口正民
▲延吉小學校（三名）間瀨南、角本文治郎、東武一
▲敦化小學校（一名）姜文奉
▲撫順永安小學校（一名）稲谷浩
▲范家屯小學校（二名）有田英雄、三田英夫
▲齊々哈爾小學校（四名）酒井男、峰村克己、平川満一郎、鑑潜
▲四平街小學校（一名）池田三郎
▲鐵嶺小學校（一名）赤堀省三
▲東京野方第三小學校（一名）鈴木隆夫
▲鳥取縣義平小學校（一名）伊藤幸太郎
▲牡丹江小學校（五名）中西正一、井上展行、有村周明、木村忠、本重隼人
▲吉林小學校（十五名）藤澤秀雄、岸原潔、福田富男、久保田康、伊藤富夫、濱田一己、松尾俊典、龜井克文、藤木實、大藪素臣、齋藤一夫、唐澤聖人、高崎勝人、河野滿壽男、柳澤唯道
▲公主嶺小學校（十一名）方正一、山崎明、田中敏明、林田英太郎、後藤守弘、緒四道修、谷照淸、紙屋學、小林淸利、高宮淸人、濱田安幸（合計百九十九名受付順）

新京商業學校

▲支那語科（百名）川端軍雄、松田京成、淺野靜男、古谷豐、井出芳郎、高橋富安、川端榮一、河野通朗、中尾恕、財滿薫、松尾悦二、芝正春、山本薫、橋瓜正雄、吉原保文、鬼塚紀元、石垣信吉、鷲坂岩男、宮藤周二、南原勇一郎、咸柄河、佐藤監成、山下登、福田耕三、中村一雄、上野一夫、北川勉、中村龍誠、芝元宏、芝拓朗、秦穴登美雄、山崎富一、淸島康彌、栗山豐、定村文隆、佐藤開男、上原俊二、濱崎森男、松本正夫、山田男、赤穗節雄、小島忠雄、川合博、中畝勳、小林與一郎、森山太吉、津野昇輔、河太積、星野敏夫、中野猛、宮田治、杉山實、森寛、岩根魏市、阿知波茂二、吳性德、寺澤誠、岡田二郎、德永活二郎、白石靜夫、春田八十男、對馬弘、眞鍋義明、龍田實、木村美秀、位並喜實夫、白本末廣、堀井淸次、小山田高雄、藤崎滿男、佐藤菊治、井上昇、土屋敬利、林健一、佐原治詩、齋藤二郎、越知市郎、森淸桂、平田晃、安本哲男、李鎭泰、佐藤一雄、齋藤友愛、藤井富士雄、關口榮一、森永嘉吉、大場定雄、中谷學、北寛、梶山勳一郎、池田彖、井手武、正桓明、岡山則行、田中治雄、太田懐、辻豐、田秀永
▲露西亞語科（二十五名）西尾直行、福原四郎、山田豐、土屋偉、黒川亨、藤井義宣、前田稔、鷲頭大祐、本山芳郎、有江長吉、秋山庄治、竹市芳男、配川修、伊藤博、山村正夫、知場小一郎、岡村滿雄、梶山明、八戸明、濱本良雄、村田浩、上原房之助、林門平、伊福秋芳、佐藤敦正
▲英語科（二十五名）松村博、中山剛、渡井昇、内永潔、伊藤史朗、朴世郁、森邦三、有吉正雄、友次千八郎、李在雄、米田勝正、成瀨晴信、佐藤啓二、村上秀夫、岸永健、山元稔、大坪皇彥、山崎五男、野田三男、藤岡雅明、眞鍋正義、町正宇、伊東暉雄、黒崎秀彥、福原質吉、金宗培

ワイントラウブ 代表挨拶に來社

四日より豐樂劇場のアトラクシヨンに出演する七人組ジヤズ喜劇團代表者は四日午後豐樂劇場支配人佐野氏と共に挨拶に來社した

悲戀 髑髏組

(映畫化 上演) 林杢兵衛 金子士郎 畫

鵙の嘴(一) (二十)

「きのふ一日、まるで船匠の牢獄に幽閉されたやうに、重苦しく過した幾代だが、けふはまたなんと云ふ明かさか。

約束通り、石薬師の境内で乳母のおこまと落ち會ふ時刻を打合せて別れた。」

刑部に逢ふのは、あれから丁度九日目。それを思ふと幾代の足は地につかない。

數へて見れば僅な日にちだが、幾代には堪知れね長い年月にも思はれた。

(必ず御無事……)とは、信じながらも、顔を見るまでは安心がならない。

(逢つたら何から話さうか。まだ肝腎の戀心は打開けてない。それにきのふの井筒の話を持ち出しては?……だが、どうしても話さなければならない。自分は夙に覺悟をきめてゐるものゝ、刑部樣が果して何んと仰有るか? とに角、可であらうと不可であらうと、自分はもう家に歸らない)

考へながら歩みを運ぶ其の前に、突然立ちはだかつた男がある。

「幾代さんで御座んすね」

にやく~と薄氣味の悪い笑を浮べて話しかける。ついぞ見たこともない男。掛り合せては大變と、道を避けて通らうとすると、またそちらの方へ寄る意地悪さ。

「ヘツヘお孃さん、猪首の勘太は盲目ぢやねえから、ちやんと知つてゐますぜ」

「……」

「何んとか物くれへ云つたつて、御は當りやしませんぜ。此の道を眞つ直ぐ行きやア北小松、ね? 甚兵衛の水車小屋で御座んしやう?」

図星を指されて幾代はギヨツとしたが、素知らぬ顔だ。

「それがどうしたと云ふのです」

「矢ツ張り水車小屋で御座んしたね」

「行つてはいけないとでも云ふのですか? 甚兵衛はもと店に居た爺やですよ」

「そんなこと位え、誰だつて知つてゐますがね。つい此の頃、知らない人がもう一人、あすとに困るんで御座んしやう?」

「知らない。退いて下さい」

「ヘツヘ察しの悪いお孃さんだ。あつし共はねお孃さん、あの水車小屋に誰が居るか、もう夙くの昔、知つて居るから不思議でせう。此の御縣儀嚴しい折柄に、知つて居ながらお恐れながらと訴つて出ねえのも、差詰お孃さんに迷惑が掛つちやならねえと思ふからでさア。それだのに、お孃さんがそのお積りなら、何もかまはねえから代官屋敷へ訴人すりや、何んと云つても負持の大將を殺した大罪人、いけえ御褒美が戴けるぢやア御座んせんかい?」

おつに絡んだ脅しやう。わざと道を開けて叮嚀に

「どつちみち、長えこたアねえ浪人者、惚れたお前さんが氣の毒だ。今生の見納めに、どつくり逢つてお嘆きなせえ」

と、背後に廻つて浴せた一言

「えゝッ! ではお前、訴えると云ふの?」

「ヘツへそこが魚心に水心ぢや御座んせんか、あつしだつて何もそんなに邪慳な眞似はしたくねんですがね、此頃のやうに仕事もなく、食ふに困るやうな有樣ぢや、背に腹は替られねえ理窟で御座んしやう?」

「それぢや、當分困らないだけのお金があれば、訴へないでもいゝ譯だね」

「ま、さう現金になる譯ぢや御座んせんが、あつしだつて、何も人の悲しむ事を無理にしたかアありませんからね」

「では、一體どの位あつたら我慢してくれますか?」

「えゝ ぢやあのお孃さんが下さらうと御有るんで御座んすかい? そいつア有難え仕合せだ。なア兄弟。どんなことにしておから?」

勘太の言葉に、初めて振返る幾代の目に映るもう一人の男。これも眼の下へ双の拳を袖の中で固め込み、矢張りニヤく~と薄氣味悪く笑つてゐる。云はずと知れたつばくら小六。二人は素早く何やら目で語り合つたやうでもある。